

大分大学医学部 先進医療科学科

学生の確保の見通し等を記載した書類

別添資料 目次

資料1	全国と同系列学部（学科）への志願動向	・・・	2
資料2	18歳人口の推移	・・・	3
資料3	大分県の大学への都道府県別進学率	・・・	4
資料4	大分大学医学部新学科に関する高校向けアンケート結果	・・・	5
資料5	大分大学『医学部 先端医療科学科』（仮称）設置に関するニーズ調査結果報告書【高校生対象調査】	・・・	7
資料6	ニーズ調査リーフレット	・・・	27
資料7	要望書	・・・	29
資料8	同分野の全国的な就職状況	・・・	38
資料9	開発技術者の有効求人数、有効求職者数と有効求人倍率	・・・	39
資料10	令和2年度大分県新規学卒者実態調査 統計表	・・・	40
資料11	大分大学理工学部就職率	・・・	41
資料12	医学部生命科学科卒業生の進路等	・・・	42
資料13	鳥取大学医学部生命科学科卒業生・修了生の進路	・・・	43
資料14	筑波大学医療科学類の卒業生数、臨床検査技師国家試験状況と進路状況	・・・	44
資料15	類似する学科専攻を有する他大学学生の卒業後の進路・就職状況	・・・	45
資料16	大分大学『医学部 先端医療科学科』（仮称）設置に関するニーズ調査結果報告書【企業・事業所対象調査】	・・・	46
資料17	大分大学医学部先進医療科学科の卒業生に対する採用意向	・・・	68

資料1

全国の同系列学部(学科)への志願動向

○ 保健(医学・歯学・薬学・看護学部・その他を含む)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
志願者数	496,328	503,898	519,586	512,522	505,898
対前年度 増減数		+7,570	+15,688	-7,064	-6,624
対前年度 増減率		+1.53%	+3.11%	-1.36%	-1.29%
入学者数	68,637	70,378	71,461	73,266	75,288
対前年度 増減数		+1,741	+1,083	+1,805	+2,022
対前年度 増減率		+2.54%	+1.54%	+2.53%	+2.76%

○ 保健のうち「その他」

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
志願者数	115,828	115,918	122,095	129,385	135,786
対前年度 増減数		+90	+6,177	+7,290	+6,401
対前年度 増減率		+0.08%	+5.33%	+5.97%	+4.95%
入学者数	23,705	24,290	24,727	26,533	28,372
対前年度 増減数		+585	+437	+1,806	+1,839
対前年度 増減率		+2.47%	+1.80%	+7.30%	+6.93%

出典：学校基本調査 高等教育機関 大学・大学院

「関係学科別 大学入学状況」平成28年度～令和2年度

18歳人口の推移

○九州沖縄地方

年度	全国	大分	福岡	佐賀	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
令和2年	1,167,348	10,709	47,546	8,793	13,387	16,971	10,903	15,958	16,920
令和3年	1,141,140	10,244	46,524	8,412	12,691	16,741	10,517	15,625	16,363
令和4年	1,121,285	10,178	45,564	8,172	12,437	16,348	10,262	15,445	16,131
令和5年	1,097,416	9,861	45,254	8,077	12,136	16,154	10,144	15,086	16,157
令和6年	1,062,870	9,650	44,253	7,802	11,814	15,706	9,794	14,831	15,808
令和7年	1,089,970	10,007	45,976	8,081	11,976	16,036	10,061	15,163	16,389
令和8年	1,092,118	9,969	47,200	8,174	11,917	16,530	10,475	15,174	16,566
令和9年	1,086,573	10,155	47,398	8,024	11,991	16,382	10,244	15,320	16,933
令和10年	1,070,466	9,837	46,981	7,738	11,665	16,309	10,241	15,159	16,823
令和11年	1,068,289	9,992	47,766	7,795	11,727	16,419	10,232	15,237	17,232
令和12年	1,049,877	9,641	46,833	7,780	11,683	16,217	10,154	15,177	16,962
令和13年	1,034,548	9,512	46,402	7,455	11,353	15,870	9,749	14,868	16,928
令和14年	1,023,963	9,461	46,197	7,411	11,431	15,833	9,830	14,434	17,040

令和2年度を1とした時の令和14年度の指数	全国	大分	福岡	佐賀	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
	0.877	0.883	0.972	0.843	0.854	0.933	0.902	0.904	1.007

○エリア別

年度	九州沖縄	北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国四国
令和2年	141,187	45,674	83,524	371,837	49,897	29,004	145,478	195,001	105,746
令和3年	137,117	45,007	80,269	366,676	47,817	27,814	143,651	190,286	102,503
令和4年	134,537	44,276	78,146	363,076	46,907	27,545	140,510	185,626	100,662
令和5年	132,869	42,489	75,379	356,360	45,536	26,692	138,309	181,639	98,143
令和6年	129,658	41,028	71,809	346,602	44,033	26,008	133,550	175,501	94,681
令和7年	133,689	41,853	73,104	356,867	44,794	26,219	137,154	179,248	97,042
令和8年	136,005	41,256	72,063	358,880	44,084	26,256	137,505	179,159	96,910
令和9年	136,447	41,087	71,026	357,184	43,684	25,852	136,524	178,700	96,069
令和10年	134,753	40,148	69,024	354,492	42,239	25,177	134,543	174,848	95,242
令和11年	136,400	40,064	68,469	352,277	42,396	24,413	134,593	174,490	95,187
令和12年	134,447	39,321	66,592	345,187	41,412	24,515	132,524	171,960	93,919
令和13年	132,137	38,302	65,270	344,147	40,210	23,760	129,893	168,797	92,032
令和14年	131,637	37,985	65,431	342,213	39,726	23,613	127,045	165,603	90,710

令和2年度を1とした時の令和14年度の指数	九州沖縄	北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国四国
	0.932	0.832	0.783	0.920	0.796	0.814	0.873	0.849	0.858

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

大分県の大学への都道府県別進学者

大分県に所在する大学への入学者数 上位30都道府県

平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
総数	2987	総数	3,097	総数	3,117	総数	3,204	総数	3,207
大分	944	大分	997	大分	1,041	大分	1,073	大分	1,106
福岡	318	福岡	341	福岡	332	福岡	330	福岡	314
長崎	167	宮崎	171	宮崎	191	宮崎	183	宮崎	205
熊本	166	熊本	158	長崎	143	長崎	154	長崎	153
宮崎	162	長崎	154	熊本	133	熊本	129	熊本	153
鹿児島	78	東京	82	鹿児島	89	東京	88	東京	112
東京	69	鹿児島	78	東京	78	愛媛	66	山口	76
山口	67	佐賀	73	山口	64	佐賀	65	大阪	71
愛媛	64	大阪	68	佐賀	62	山口	64	佐賀	69
沖縄	62	愛媛	63	愛媛	56	大阪	62	広島	65
佐賀	59	沖縄	61	大阪	54	京都	60	鹿児島	61
大阪	58	広島	59	沖縄	54	鹿児島	59	沖縄	58
兵庫	47	北海道	53	兵庫	53	愛知	57	愛媛	57
広島	45	兵庫	51	広島	50	広島	57	兵庫	55
京都	43	山口	47	京都	45	沖縄	55	愛知	42
愛知	40	愛知	41	愛知	42	兵庫	47	京都	41
北海道	31	京都	36	神奈川	35	神奈川	46	神奈川	38
神奈川	25	神奈川	33	北海道	28	北海道	35	北海道	31
岡山	21	岡山	24	千葉	22	岡山	33	岡山	24
香川	19	千葉	16	岡山	20	千葉	24	千葉	23
静岡	18	岐阜	14	徳島	14	島根	19	島根	21
千葉	17	埼玉	13	埼玉	13	静岡	17	埼玉	20
島根	14	島根	13	高知	13	埼玉	15	静岡	16
茨城	10	静岡	12	静岡	12	奈良	14	高知	16
奈良	10	奈良	12	三重	11	高知	12	茨城	14
高知	10	滋賀	11	奈良	11	茨城	11	滋賀	13
埼玉	9	香川	11	島根	11	滋賀	11	香川	12
石川	8	徳島	8	岐阜	10	香川	11	奈良	11
滋賀	8	和歌山	7	滋賀	9	和歌山	10	三重	10
山梨	7	高知	7	茨城	8	福井	8	岐阜	7

出典：学校基本調査 高等教育機関 大学・大学院

「出身高校の所在地県別 入学者数」平成28年度～令和2年度

大分大学医学部 新学科に関するアンケート まとめ

高校名： A ■■■ 高校 B ■■■ 高校 C ■■■ 高校 D ■■■ 高校
E ■■■ 高校 F ■■■ 高校 G ■■■ 高校

実施：令和3年4月19日、20日

内容：

記入者：いずれか番号に○で囲んでください。

1. 進路指導担当…4、
2. 高校2年生学年主任、
3. 高校3年生学年主任…1、
4. その他(記入：特進部長…1、校長…1)

Q1. 大分大学医学部先端医療科学科「生命健康科学コース」(仮称、設置構想中)について、生徒に薦めたいですか。(あてはまる番号に○)

また、その理由をどのようなことでもかまいませんので、ご自由にお書きください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 薦めたい … 5 ACEFG | 2. まあ薦めたい … 2 BD |
| 3. あまり薦めたいとは思わない | 4. 全く薦めたいとは思わない |
| 5. 学校推薦制度があれば薦めたい | |

【上記のように感じた理由】

- A) 大分大学に選択肢が増えるのは素晴らしいことだと思います。
医療系の人気が高いので、学力のある生徒が大分に残りやすい
- B) 生命科学の分野に興味を持つ生徒は一定の数あり
他学部との検討の中に入れてもよいと思ったから
- C) 4年制大学で臨床検査技師の資格取得をめざす生徒にとってプラス。
山口大学の医学部保健学科志願者と競合するイメージ
- D) 検査技師の志望者は毎年いるので地元で選択肢が増えるのは有難い
- E) 県内の国立大学で臨床検査技師の資格がとれることから生徒の希望が多くなると予想される。
- F) PCR 検査など実施する上で人材不足だと聞いているので、とてもタイムリーな設置だと思います。
- G) 本学科の中では最も医学科寄りのコースが、生命健康科学コースであると受け止めました。本校生徒の学力レベルでは医学科への志望は叶わないものの、医療分野に関心を持つ生徒は少なくありません。当コースで学ぶ遺伝子工学や病理学の知見が医学科の臨床に生かされるのであれば、これまで看護師や医療技師などに進んでいた生徒の志望の転換が予想されます。本校においては、男子生徒の看護師への認識は、従前に比べてかなり改善されたものの、まだまだ一般的なレベルにまで達していないのが現状です。従って、生命健康科学コースは男子生徒にとっては大変魅力のあるコースであると考えます。大いに薦めたいと思います。

Q2. 大分大学医学部先端医療科学科「臨床医工学コース」(仮称、設置構想中)について、生徒に薦めたいですか。(あてはまる番号に○)

また、その理由をどのようなことでもかまいませんので、ご自由にお書きください。

- | | | | |
|-------------------|------|-----------------|-----|
| 1. 薦めたい・・・4 | CEFG | 2. まあ薦めたい・・・3 | ABD |
| 3. あまり薦めたいとは思わない | | 4. 全く薦めたいとは思わない | |
| 5. 学校推薦制度があれば薦めたい | | | |

【上記のように感じた理由】

A) 大分大学に選択肢が増えるのはすばらしいことだと思います。

工学志望の生徒たちが「工学部」と違い「臨床医工学」と限定されたものに対しどう思うか未知の部分があるため

B) 医療工学の道を考える生徒の選択肢の1つとして考えられるから

C) 4年制大学(国公立)で臨床工学技士の資格取得をめざす生徒にとってプラス。

D) この分野の希望者がいれば当然すすめるし医療系他分野希望者にとっても選択肢の1つになってくと思う。

E) 県内の国立大学で臨床工学技士の資格がとれることから生徒の希望が多くなると予想される。

地域医療の中で先端医療を進めていくためにも総合型 or 学校推薦型で地域卒の検討をお願いします。

F) 比較的新しい資格だと思われるので、社会の要請にも答える設置だと思います。

G) これまで本校生徒の進路先において、臨床工学を本格的に学ぶことができる学校が少ないように感じます。理学療法士や作業療法士を目指して、私立の専門学校等に進学する生徒はいますが、それらの学校を訪問した折に感じることは、専任講師の量や質、施設設備面などにおいて、必ずしも十分な学習環境にないということです。貴学部の環境下であればこれらの不安は解消されと考えますし、他学科や他コースの学生の交流によって、自分の興味関心の所在を明確にすることができ、学習意欲の向上や多様性のある研究分野の探求につながるものと考えます。大いに薦めたいと思います。

大分大学
「医学部 先端医療科学科」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【高校生対象調査】

令和4年1月
株式会社 進研アド

—学生確保(資料) —7—

高校生対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の大分大学「医学部 先端医療科学科」新設構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

2. 調査概要

		高校生対象調査
調査対象		高校2年生
調査エリア		福岡県、熊本県、大分県、宮崎県
調査方法		高校留置き調査
調査対象数	依頼数 (依頼校数)	4,147人(29校)
	有効回収数 (回収校数)	3,093人(26校) 有効回収率:74.6%
調査時期		2021年11月1日(月)～2021年11月30日(火)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

高校生対象調査
<ul style="list-style-type: none">・性別・高校種別・高校所在地・所属クラス・高校卒業後の希望進路・興味のある学問系統・大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度・大分大学「医学部 先端医療科学科」への受験意向・大分大学「医学部 先端医療科学科」への入学意向

高校生対象 調査結果まとめ



高校生対象 調査結果まとめ

回答者の属性

※本調査は、大分大学「医学部 先端医療科学科」に対する需要を確認するための調査として設計。大分大学の主な学生募集エリアである福岡県、熊本県、大分県、宮崎県に所在する高校の高校2年生に調査を実施し、3,093人から回答を得た。

- 回答者の性別は、「男性」が58.5%、「女性」が41.2%である。
- 回答者の在籍高校種別は「公立」が93.7%、「私立」が6.3%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、大分大学の所在地である「大分県」が48.9%で最も多い。次いで「宮崎県」が26.3%、「福岡県」が15.4%と続く。
- 回答者の所属クラスは「理系クラス(理系コース)」が95.7%を占め、最も多い。次いで「その他」が0.8%と続く。

高校卒業後の希望進路や興味のある学問系統

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、「国立大学に進学」の割合が87.0%で最も高い。次いで「公立大学に進学」が33.2%、「私立大学に進学」が16.4%と続く。国立大学への進学志望者が多いことから、大分大学がターゲットとする対象に調査を実施出来ていると考えられる。
- 回答者の興味のある学問系統を複数回答で聴取したところ、「工学」が39.3%で最も高い。次いで「理学」が29.4%、「医学」が22.7%と続く。

高校生対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度(※)は、どちらの項目でも8割を超える。
- 2つの特色のうち魅力度がより高いのは、「B. 先端科学技術を医療に応用し、健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行う人材を養成します。」(83.6%)である。
「A. 日々進歩する医学・医療に対応し、リサーチマインドを持ち科学的根拠に基づく問題解決能力がある医療技術者や研究者を目指す人材を養成します。」は82.3%である。
- 各コースの特色に対する魅力度は、「C. 〈生命健康科学コース〉遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与する人材を養成します。臨床検査技師の国家試験受験資格が取得可能です。」が81.9%。「D. 〈臨床医工学コース〉生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボット等の研究開発に寄与する人材を養成します。臨床工学技士の国家試験受験資格が取得可能です。」が80.7%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

大分大学「医学部 先端医療科学科」への受験意向・入学意向

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」を「受験したいと思う」と答えた人は、16.7% (3,093人中、**516人**)である。
- 大分大学「医学部 先端医療科学科」を「受験したいと思う」と答えた516人のうち、大分大学「医学部 先端医療科学科」の「生命健康科学コースに入学したい」と回答した人は、56.0% (**289人**)、「臨床医工学コースに入学したい」と回答した人は、38.2% (**197人**)である。

高校生対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」への 入学意向者数

※ここからは、大分大学「医学部 先端医療科学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「生命健康科学コースに入学したい」と回答した人を大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における「生命健康科学コース」への入学意向は9.3% (289人)で、予定している入学定員数25人を大きく上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇性別

- 「男性」の回答者の入学意向は6.6% (1,810人中、120人)と、予定している入学定員数を4倍以上上回る入学意向者がみられた。「女性」の回答者の入学意向は13.2% (1,273人中、168人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇高校所在地別

- 大分大学の所在地である「大分県」の高校在籍者からの入学意向は9.7% (1,513人中、147人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇所属クラス別

- 「理系クラス(理系コース)」に所属している回答者の入学意向は9.5% (2,960人中、280人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇高校卒業後の希望進路別

- 大分大学を受験・入学する可能性が高い「国立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は10.0% (2,690人中、270人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

◇興味のある学問系統別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の学びと関連する「医学」に興味がある回答者の入学意向は20.3% (701人中、**142人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。また、同様に関連のある「看護・保健学」に興味がある回答者の入学意向は17.4% (690人中、**120人**)と、予定している入学定員数を4倍以上上回る入学意向者がみられた。

◇国立大学進学意向×興味学問系統別

- 国立大学進学意向者のうち、大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の学びと関連する「医学」「看護・保健学」のいずれか一つ以上の学問系統に興味がある回答者の入学意向は18.7% (993人中、**186人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。ターゲットの条件をより精緻に限定した場合でも、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」および「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも10%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」への 入学意向者数

※ここからは、大分大学「医学部 先端医療科学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「臨床医工学コースに入学したい」と回答した人を大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における「臨床医工学コース」への入学意向は6.4% (197人)で、予定している入学定員数15人を大きく上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇性別

- 「男性」の回答者の入学意向は7.0% (1,810人中、127人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。「女性」の回答者の入学意向は5.4% (1,273人中、69人)と、予定している入学定員数を4倍以上上回る入学意向者がみられた。

◇高校所在地別

- 大分大学の所在地である「大分県」の高校在籍者からの入学意向は6.4% (1,513人中、97人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇所属クラス別

- 「理系クラス(理系コース)」に所属している回答者の入学意向は6.3% (2,960人中、186人)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

◇高校卒業後の希望進路別

- 大分大学を受験・入学する可能性が高い「国立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は7.0%(2,690人中、**187人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇国立大学進学意向×興味学問系統別

- 国立大学進学意向者のうち、大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の学びと関連する「工学」「医学」「看護・保健学」のいずれか一つの学問系統に興味がある回答者の入学意向は8.8%(1,942人中、**170人**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。ターゲットの条件をより精緻に限定した場合でも、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度別

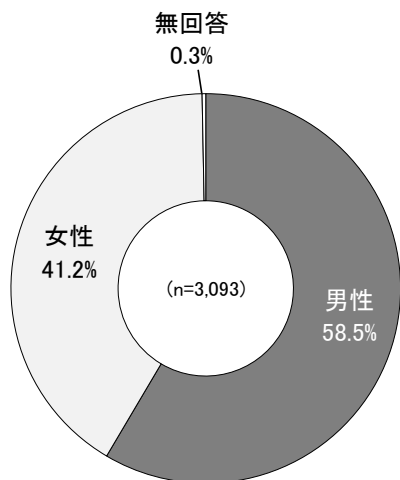
- 大分大学「医学部 先端医療科学科」および「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも7%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果

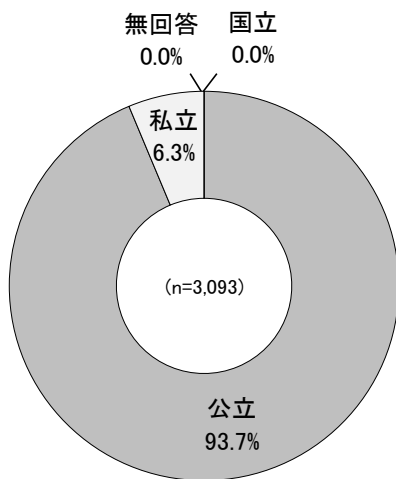


回答者の属性(性別/高校種別/高校所在地/所属クラス)

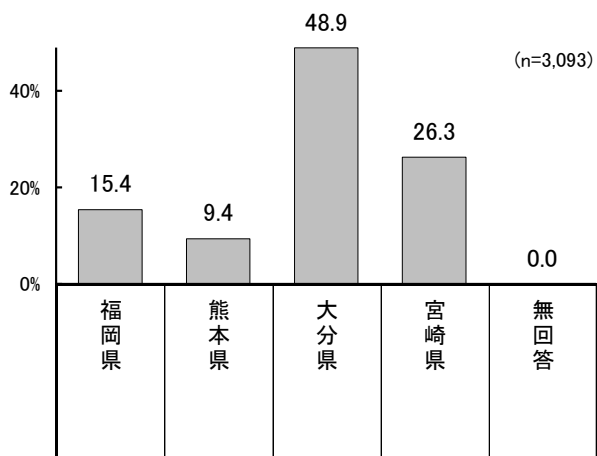
■性別



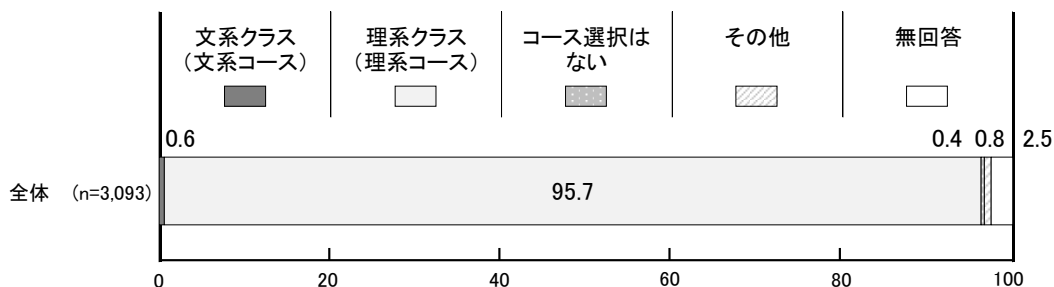
■高校種別



■高校所在地



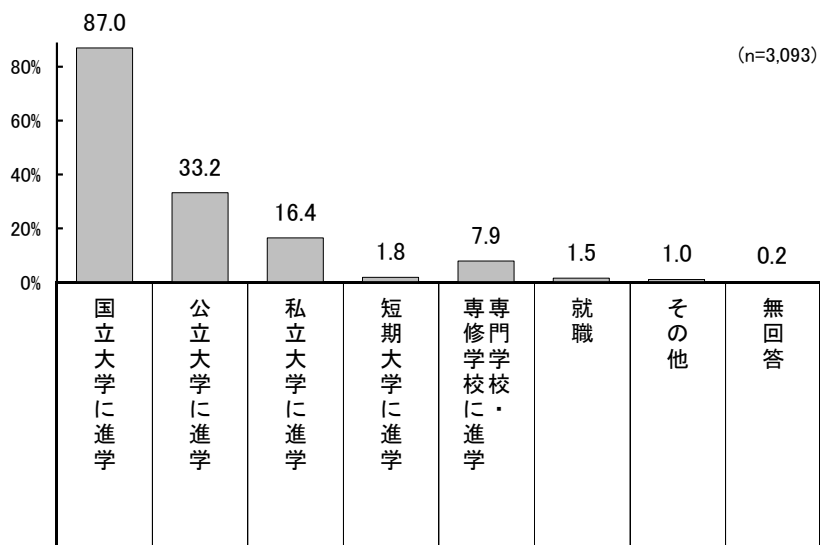
■所属クラス



高校卒業後の希望進路

■高校卒業後の希望進路

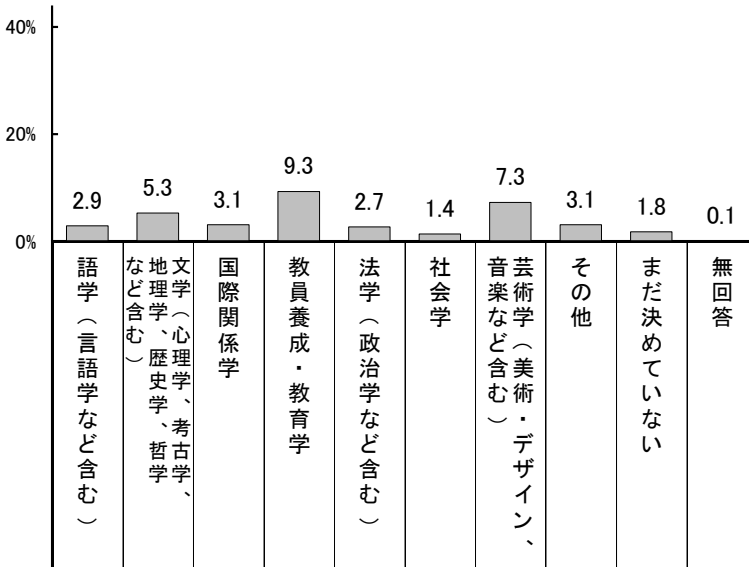
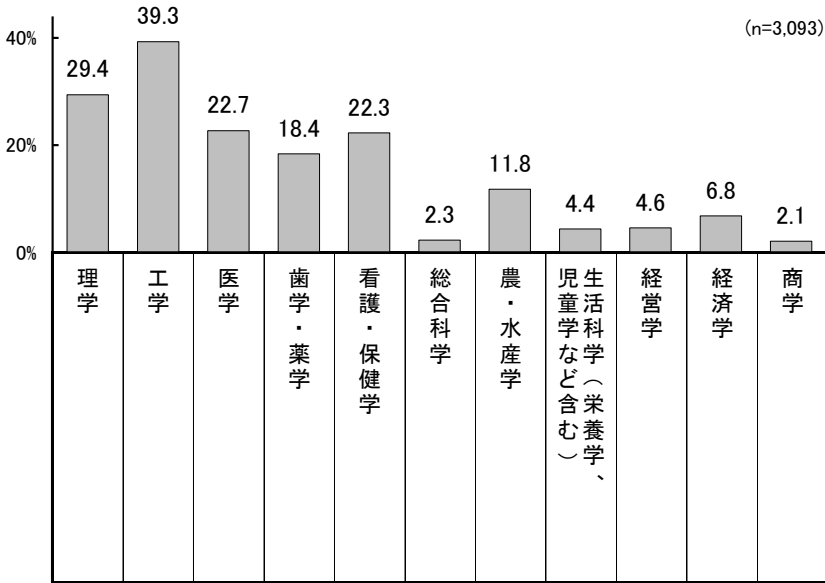
Q1. あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。以下の項目から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)



興味のある学問系統

■興味のある学問系統

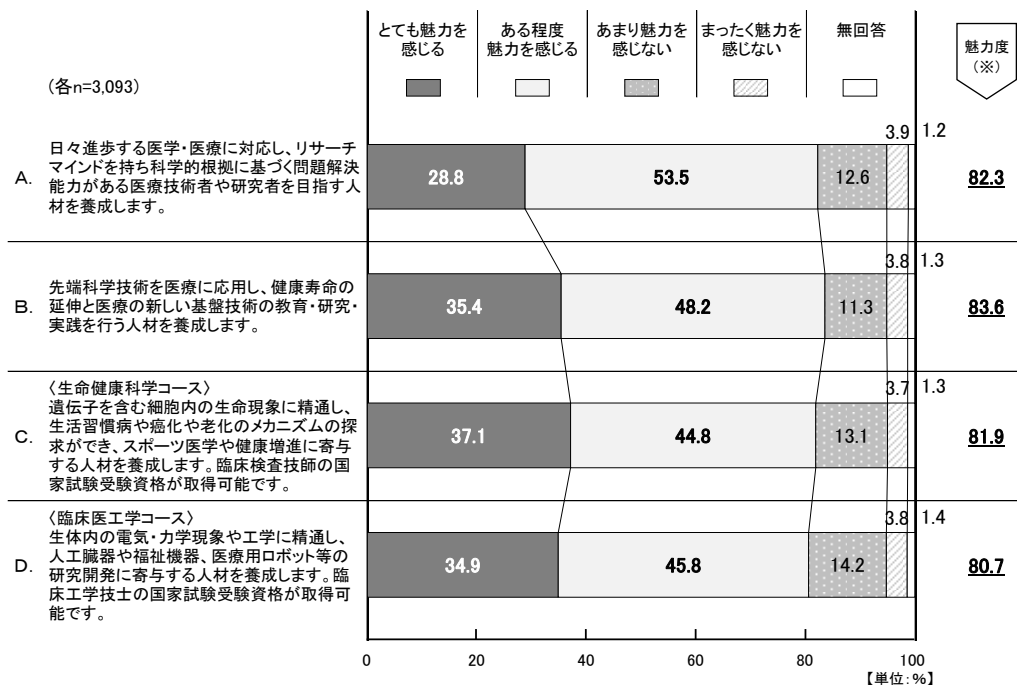
Q2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)(現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。)



大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

■大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

Q3. 大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



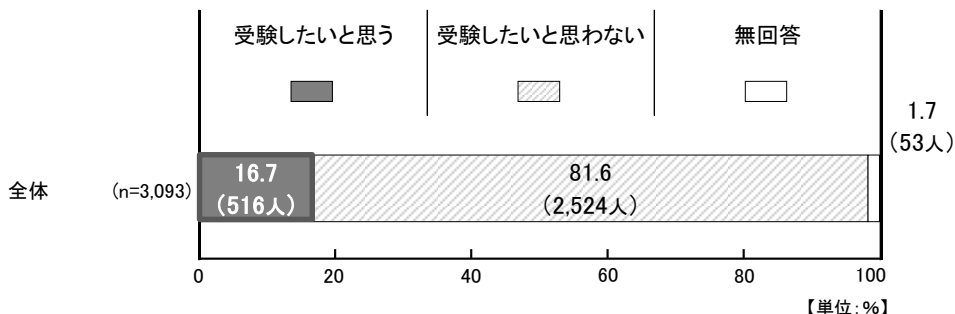
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

大分大学「医学部 先端医療科学科」への受験意向／ 入学意向／受験意向別入学意向

■大分大学「医学部 先端医療科学科」への受験意向

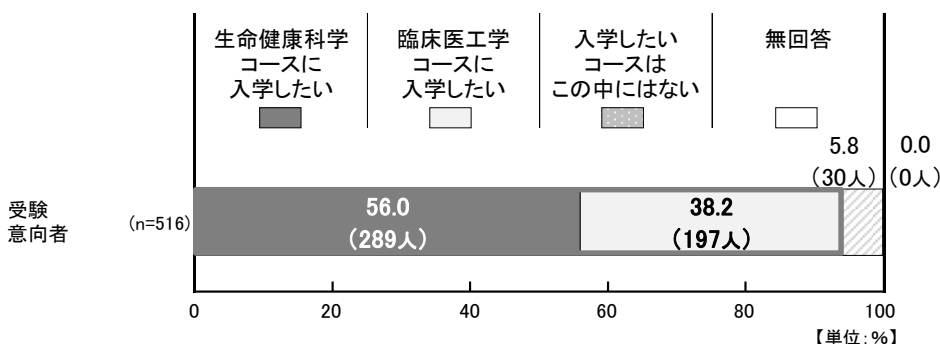
Q4. あなたは、大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。
あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験したいと思う」と答えた516人のみ抽出

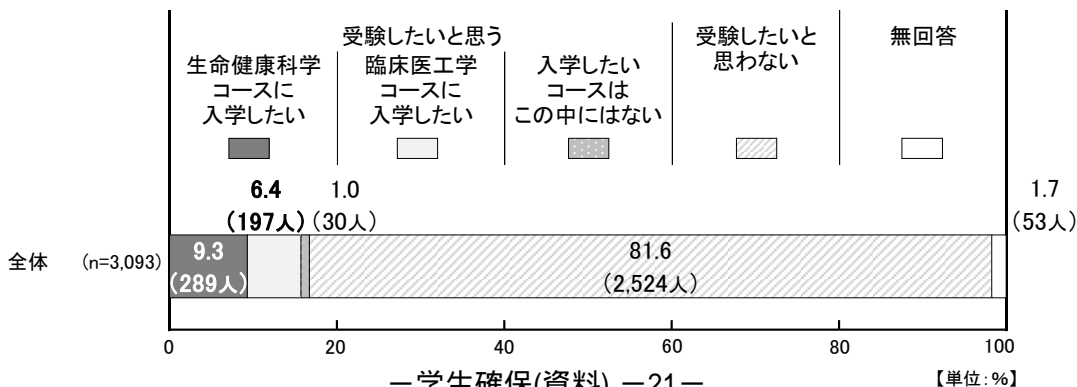
■大分大学「医学部 先端医療科学科」への入学意向

Q5. あなたは、大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どのコースに入学したいと思いますか。あなたの気持ちに一番近い番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験意向(Q4)」と「入学意向(Q5)」を
かけあわせて集計(母数は全回答者)

■大分大学「医学部 先端医療科学科」への受験意向別入学意向

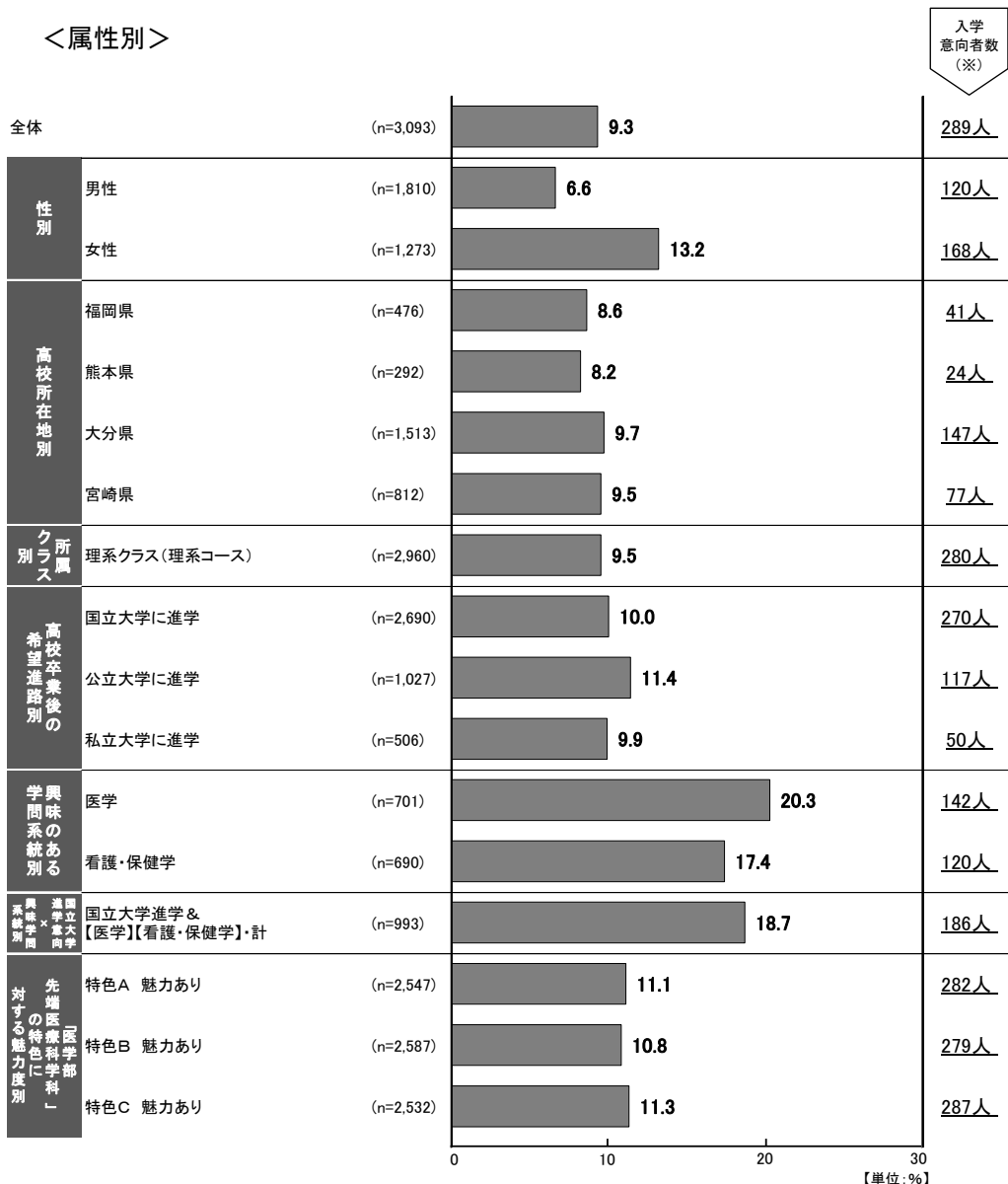


大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」への受験意向別入学意向<属性別>

■大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」への受験意向別入学意向<属性別>

※大分大学「医学部 先端医療科学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「生命健康科学コースに入学したい」と回答した人を大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の入学意向者と定義する。

<属性別>



※入学意向者数＝「受験したいと思う」かつ「生命健康科学コースに入学したい」と回答した人の人数

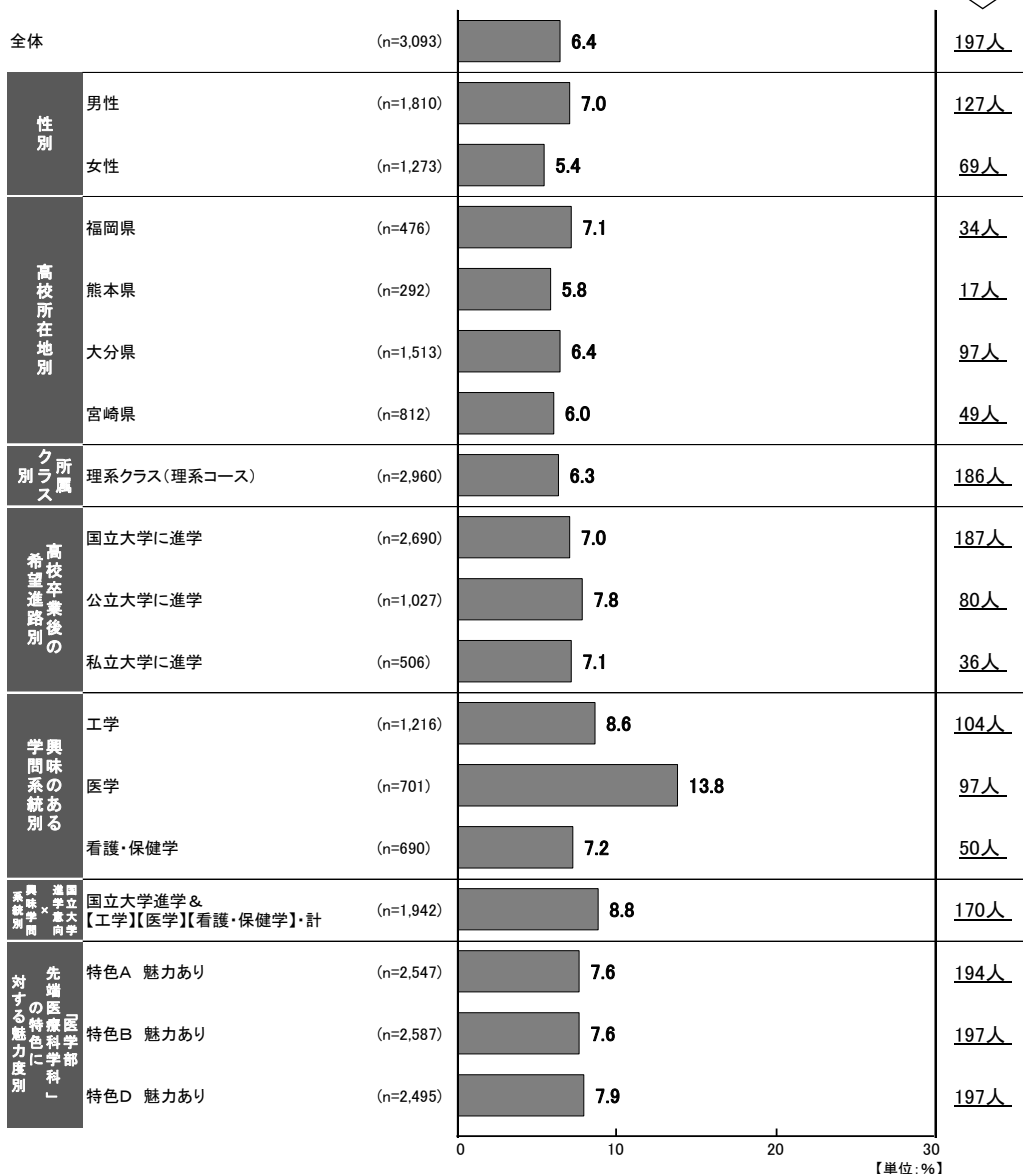
大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」への受験意向別入学意向<属性別>

■大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」への受験意向別入学意向<属性別>

※大分大学「医学部 先端医療科学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「臨床医工学コースに入学したい」と回答した人を大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の入学意向者と定義する。

<属性別>

入学
意向者数
(※)



※入学意向者数=「受験したいと思う」かつ「臨床医工学コースに入学したい」と回答した人の人数

卷末資料 調查票



◆大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)についてお聞きします。

大分大学医学部では、現在高校2年生のみなさんが大学生となる2023年(令和5年)4月に、新しく「先端医療科学科」(仮称)を設置することを構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料を見てからお答えください ※

Q 3 大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		とても 魅力を 感じる	ある程度 魅力を 感じる	あまり 魅力を 感じない	まったく 魅力を 感じない
学科の特色	A. 日々進歩する医学・医療に対応し、リサーチマインドを持ち科学的根拠に基づく問題解決能力がある医療技術者や研究者を目指す人材を養成します。 →	①	②	③	④
	B. 先端科学技術を医療に応用し、健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行う人材を養成します。 →	①	②	③	④
各コースの特色	C. 〈生命健康科学コース〉 遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与する人材を養成します。臨床検査技師の国家試験受験資格が取得可能です。 →	①	②	③	④
	D. 〈臨床医工学コース〉 生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボット等の研究開発に寄与する人材を養成します。臨床工学技士の国家試験受験資格が取得可能です。 →	①	②	③	④

Q 4 あなたは、大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)

- ① 受験したいと思う ② 受験したいと思わない

Q 5 あなたは、大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どのコースに入学したいと思いますか。あなたの気持ちに一番近い番号1つに○をつけてください。(1つだけ)

- ① 生命健康科学コースに入学したい ③ 入学したいコースはこの中にはない
② 臨床医工学コースに入学したい

*** 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。***

■ 入学定員

医学部	先端医療科学科	定員40名
-----	---------	-------

■ 設置キャンパス

狭間キャンパス	
---------	---

医学部(狭間キャンパス)

■ 学費(予定)

初年度納入金	817,800円*1	2年次以降	535,800円
--------	------------	-------	----------

*1 初年度は諸費用が別途必要となります。

■ 類似する学部・学科

■ 参考(初年度納入金)*2

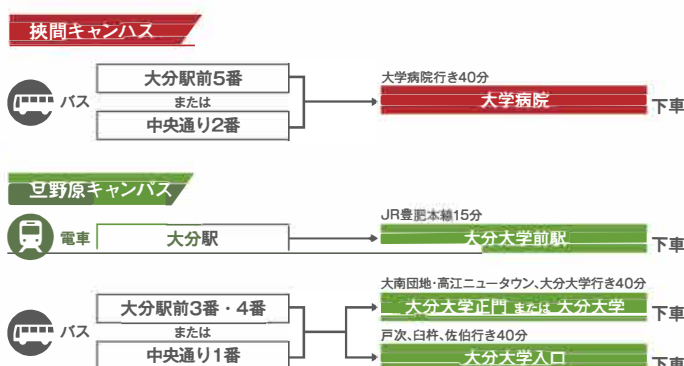
国立大学	医学部 保健学科 など	817,800円
公立小松大学	保健医療学部 臨床工学科	1,058,800円
熊本保健科学大学	保健科学部 医学検査学科	1,550,000円

*2 入学金、授業料、施設・設備維持費、実習費などを含んだ学費です。上記以外に、後援会費、学生会費、傷害保険料、同窓会費などの諸費用が必要となります。(2021年度入学生、各大学HPで調査)

■ Access Map アクセスマップ



狭間キャンパス



狭間キャンパス 〒879-5593 由布市狭間町医大ヶ丘1丁目1番地

旦野原キャンパス 〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

- 教育学部 学校教育教員養成課程 ●初等中等教育コース ●特別支援教育コース
- 経済学部 経済学科、経営システム学科、地域システム学科、社会イノベーション学科
- 医学部 医学科、看護学科、**先端医療科学科**※ ●生命健康科学コース ●臨床医工学コース
- 理工学部 創生工学科、共創理工学科
- 福祉健康科学部 福祉健康科学科 ●理学療法コース ●社会福祉実践コース ●心理学コース

※2023年4月開設予定(仮称・設置構想中)

■ お問い合わせ

大分大学総務部企画課 TEL.097-554-7787

先端医療技術を学び 次代のヘルスケアを担う人材へ



医学部 先端医療科学科

2023年4月開設予定(仮称・設置構想中)

●生命健康科学コース ●臨床医工学コース



※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更になる場合があります。

最先端医療を科学で支える人材を育成します

大分大学医学部 先端医療科学科

2023年4月開設予定(仮称・設置構想中)

◆創設の理念

本学はこれまで、医学部で地域医療と高度医療の提供に資する人材を、福祉健康科学部で地域包括ケアや地域共生社会を実現する人材を育成してきました。今後、さらに医療・福祉の向上に役立つ取り組みを強化したいと考えています。

超高齢社会となった我が国では、健康寿命の延伸が極めて重要な課題となっています。それに対応するには、**若年者を含む全世代を通じた健康寿命に影響を与える因子の改善や、社会に大きな影響を与える感染症などに対応することが必要**です。また、ゲノム医療など精密医療(プレジジョン・メディシン)の発展や、AI・ロボティクスの進歩により、新しい高度医療技術を備えた人材へのニーズも高まっています。

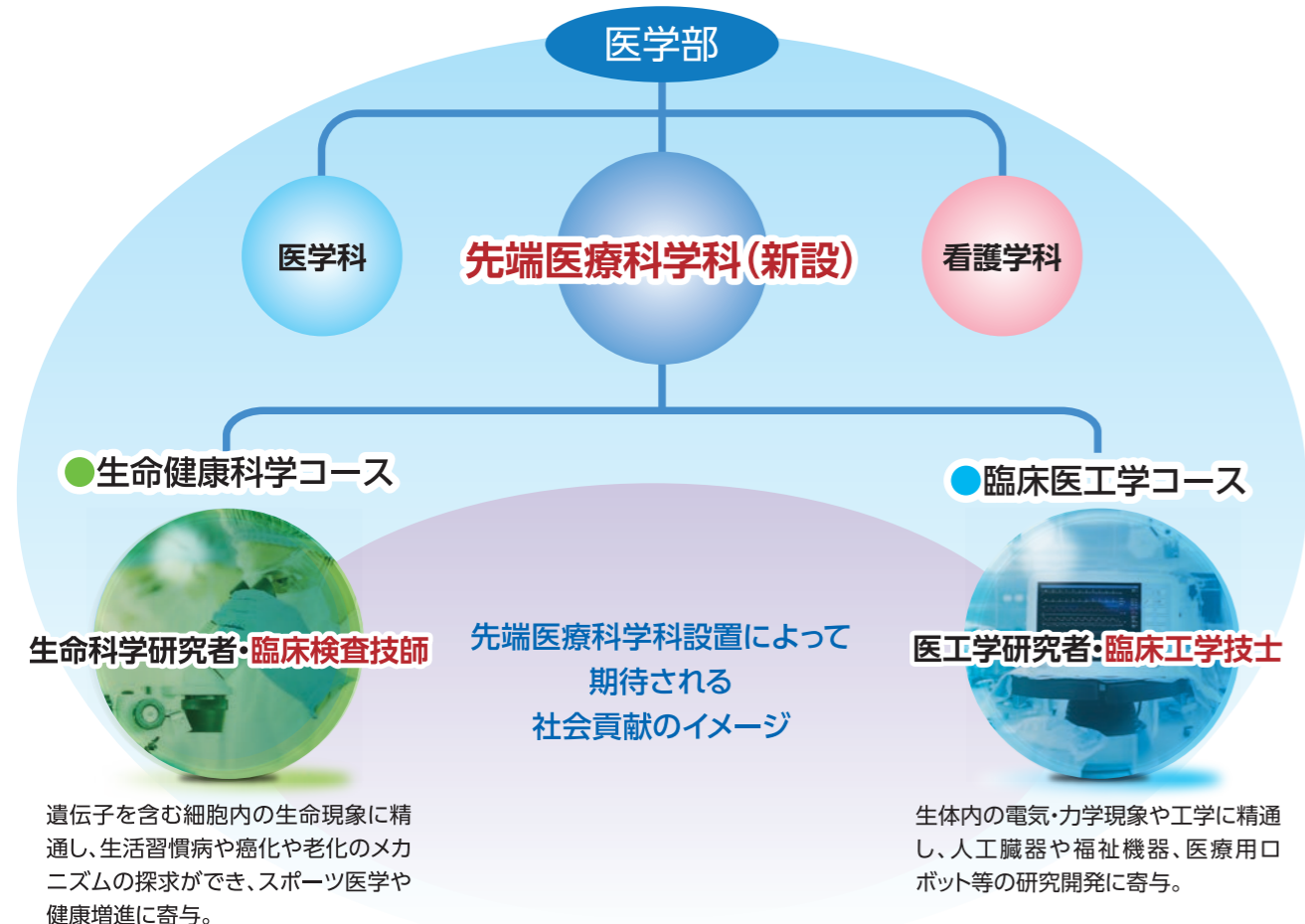
これらの課題に対して、**先端科学技術を医療に応用し、健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行う人材**を育成するため、医学部に先端医療科学科を創設します。

◆設置の必要性

健康寿命の延伸に資する最先端医療を支える高度医療人材

がんゲノム医療や遺伝子診断に基づく薬剤の選択など、細胞の遺伝子を解析し、最適なオーダーメイドの治療を行う精密医療(プレジジョン・メディシン)が、今後大きく発展すると考えられ、**遺伝子解析等のできる高い能力を持つ人材の育成**は急務です。

リハビリテーション用ロボットや手術用新規医療機器の開発、AIの医療への応用などは、研究が盛んにおこなわれている分野であり、**臨床医学に応用できる工学の知識と研究開発能力を持った人材**も求められています。



先端医療科学科の人材養成

日々進歩する医学・医療に対応し、リサーチマインドを持ち科学的根拠に基づく問題解決能力がある医療技術者や研究者を目指す人材を養成します。



生命健康科学コース

遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与する人材を養成します。**臨床検査技師の国家試験受験資格が取得可能です。**

- 【キーワード】
- 生命医科学
 - ゲノム医療
 - 遺伝子解析
 - スポーツ医学
 - 臨床検査技師



臨床医工学コース

生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボット等の研究開発に寄与する人材を養成します。**臨床工学技士の国家試験受験資格が取得可能です。**

- 【キーワード】
- 医工学
 - 人工臓器
 - 先端医療機器
 - 医療材料工学
 - 臨床工学技士

カリキュラム(概要)

先端医療科学科	1年次	2年次	3年次	4年次
生命健康科学コース	教養科目・専門基礎科目を中心に幅広い知識を学修します。	基礎医学の知識に検査学を学修します。	生命健康科学に必要なとされる科目を学修します。	●卒業研究(生命医科学研究) ●臨地実習で実践的能力を身につけます。
臨床医工学コース	教養科目・専門基礎科目を中心に幅広い知識を学修します。	医学系および理工学系の基礎科目を学修します。	医学系および理工学系の科目、医工学専門科目を学修します。	●卒業研究(医工学研究) ●臨地実習で医療機器に関する実践的能力を身につけます。

特色

- 1年次の早期体験実習では医療人としての覚悟・関心を高め、能動的な問題解決力を養います。
- 2~3年次には、研究室配属・医学部の講座・研究室等で研究を実際に行い、リサーチマインドを涵養します。研究基礎技術の徹底、先端的かつ最新の医療科学の知識や技能を修得し4年次の卒業研究につなげます。
- 4年次は大学病院を含めた臨地実習を行い、実践的能力を身につけます。

求める学生像

- 人類の健康・福祉及び科学の進歩に貢献したいという確固たる決意を持っている人
- 他者に対する思いやりに満ちた温かい心を正しく体得しようとする志を持っている人
- 日進月歩の医学・医療に対応する知識と技術を修得するため、たゆまぬ努力と地道な研鑽を重ねることができる持続力と忍耐力を持っている人
- 他者の意見を聞き、協調して物ごとを進めることができる社会性とコミュニケーション能力を持っている人

卒業時に取得可能な資格・卒業後の進路

生命健康科学コース	●臨床検査技師国家試験受験資格 ●医療機関、製薬企業、検査会社、研究所 ●大学院進学(研究者)	臨床医工学コース	●臨床工学技士国家試験受験資格 ●医療機関、医療機器開発企業 ●大学院進学(研究者)
-----------	---	----------	--

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更になる場合があります。

要 望 書

国立大学法人大分大学

学長 北 野 正 剛 殿

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、PCR 検査や ECMO を適切に運用できる人材の重要性が再認識されました。PCR 検査体制を例にとっても、遺伝子検査を正しく理解し正確に操作を行える優秀な臨床検査技師のみならず、検査キットの開発、検査機器自動化のためのロボット開発を實踐できる研究者や、今回のように突然現実化する医療機関の様々なリスクに即応できる、マネジメント能力を持つ人材の育成が求められています。

また、本県は、医療関連産業の競争力の強化、アジアへの貢献を目指す「東九州メディカルバレー構想」を宮崎県と推進しており、大分大学を中心とした大学との連携を得ることで、国の地域活性化総合特区の認定も受け、産学官による医療関連機器の研究開発、地場企業の育成と成長、国内外における医療技術者の育成などに取り組んでいます。さらなる機器開発や海外展開を進めるためには、医療従事者と企業の業種を超えて製品開発などを担う技術者、臨床現場のニーズをイノベーションの創出へと発展させる創業人材、本県と諸外国との国際的な技術交流の橋渡しもできるコーディネーターの育成も急務となっています。

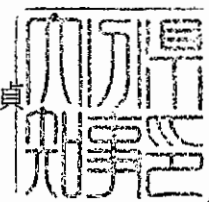
こうした中、自然科学と社会科学の融合による「総合知」を創造し、イノベーションの創出にまで発展させることができる融合人材の育成を掲げ、研究者、コーディネーター、医療産業に関わる起業家、医療従事者として幅広い領域で活躍できる人材の養成を行うというこのたびの貴学の新学科設置構想は、各分野での創業施策を進め、また大学との連携による地域課題の解決を目指す本県にとっても、大変望ましく、時宜にかなったものです。

この新学科の創設により、貴学が知の拠点として、さらに飛躍されることは、本県の地方創生にも大きく寄与するものと期待しています。

これらのことから、貴学が構想している医学部「先進医療科学科（仮称）」の早期創設を強く要望いたします。

令和 4 年 3 月 4 日

大分県知事 広 瀬 勝 貞



要 望 書

国立大学法人大分大学

学 長 北 野 正 剛 殿

大分大学に医学部「先進医療科学科（仮称）」を設置いただきますよう、以下のとおり要望いたします。

当協議会は、大分県と宮崎県が推進する東九州メディカルバレー構想に基づき、医療関連機器産業の拠点づくりを進めており、貴学におかれましては、これまでも多大なる御協力を賜っているところです。

医療、介護・福祉機器分野への県内企業の参入による医療関連機器産業の持続的な発展のためには、次代を担う人材の育成が必要です。

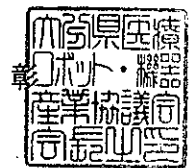
革新的な医療材料や高度医療機器の開発といった分野において、県内企業が重要な役割を果たすためには、医療従事者とも、企業研究者とも、共通言語で対話ができ、医療・福祉ニーズの真意が理解できて必要なシーズが提案できるような、医療現場と企業研究者とを橋渡しできる人材が求められ、医学的知識を持った工学研究者、工学的知識を持った医療従事者、医学と工学の知識を持った研究者を養成する大学が切望されます。

また、県内企業がさらなる機器開発や海外展開を進めるためには、医療従事者と企業の業種を超えて製品開発などを担う技術者、臨床現場のニーズをイノベーションの創出へと発展させる創業人材、本県と諸外国との国際的な技術交流の橋渡しもできるコーディネーターの育成も必要としています。

貴学の、医学部「先進医療科学科（仮称）」では、医学・医療の基盤を支え、自然科学と社会科学の融合による「総合知」を創造し、イノベーション創出に発展させることのできる融合人材を育成することを掲げていますので、今後の県内医療関連機器産業の国内外における発展のため、次代を担う優秀な人材が本県内に多数輩出されることを大いに期待し、同学科の設置の実現を要望します。

令和4年2月24日

大分県医療ロボット・機器産業協議会
会 長 丸 井



要 望 書

国立大学法人大分大学

学 長 北 野 正 剛 殿

大分大学に医学部「先進医療科学科（仮称）」を設置いただきますよう、以下のとおり要望いたします。

本県では、医療関連産業の競争力の強化、アジアへの貢献を目指す「東九州メディカルバレー構想」を宮崎県と推進しており、大分大学を中心とした大学との連携を得ることで、産学官による医療関連機器の研究開発、地場企業の育成と成長、医療技術者の育成などに取り組んでいます。また、令和4年度県政推進指針においても、貴学医学部附属臨床医工学センターをはじめとした産学官連携の強化、多様な職種との連携拡大による東九州メディカルバレー構想のさらなる推進、並びに医療・看護・介護・福祉分野における製品開発及び国内外の販路開拓支援等による医療関連機器産業の集積の加速化を掲げています。

こうした中、当機構は、本県の総合的な中小企業支援機関として、医療関連企業における取引の振興や産学官連携による新製品開発などの新事業展開支援、また、「おおいたスタートアップセンター」を中心とした創業支援やベンチャー企業育成などに、県とも緊密に連携しながら積極的に取り組んでおります。

本県の医療関連機器産業の持続的な発展のためには、医療材料や高度医療機器の開発といった分野において、企業が革新的な役割を果たすことと同時に、次代を担う人材の育成が重要と考えます。

貴学の医学部「先進医療科学科（仮称）」では、医学と医療の基盤を支えるだけでなく、自然科学と社会科学の融合による「総合知」を創造し、イノベーションの創出にまで発展させることができる融合人材の育成、グローバルに行動できる国際力のある医工連携の担い手として活躍できる教育を行うことを掲げており、次代を担う優秀な人材が本県内に多数輩出されることを大いに期待し、同学科の設置の早期実現を強く要望します。

令和4年3月4日

公益財団法人 大分県産業創造機構
理事長 吉村 恭 彰



要 望 書

医学部先進医療科学科（仮称）の設置について

国立大学法人大分大学

学長 北野 正剛 殿

大分経済同友会は、これまで「2030年も輝いている OITA!」をスローガンに、人口減少や少子高齢化の重要課題に対し歯止めをかけ、そのスピードを遅らせるための調査・研究や施策の提言等に取り組んでまいりました。

また、一方で新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中、大分県経済に対する影響を長引かせぬよう、地域の企業・事業所や県民の応援に努めているところです。

今般のコロナ禍を通じて、大都市への人口・情報の集中（感染拡大・経済活動停止リスク）が、わが国の抱える大きな問題として改めて浮き彫りになりました。今後も予想される新たなパンデミックの回避と人口減少に陥った地方の活性化に向けて、地方圏への定住・交流人口の維持・拡大、多様な働き方の実現、クリエイティブ人財の育成、デジタルトランスフォーメーション（DX）による新たな価値の創造や生産性の向上などが鍵となると考えられます。

貴学が構想している「医学部先進医療科学科（仮称）」では、医学・医療の基礎知識に加え、理工学やマネジメントといった自然科学と社会科学の融合による幅広い知識・技術を意味する「総合知」を習得し、新しい価値観による社会変革をもたらすイノベーションを創出できる融合人材を育成することを目標としています。

イノベーティブに行動できるこのような若者が、大分県の明日を創造し、次の時代を担ってくれることを当会としても、心から期待するものです。

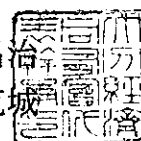
以上のことから、大分県の将来のため、貴学で検討中の「先進医療科学科（仮称）」を是非とも設置いただきますよう強く要望いたします。

令和4年3月4日

大分経済同友会

代表幹事 姫野 昌

代表幹事 池辺 克



要 望 書

国立大学法人大分大学

学 長 北 野 正 剛 殿

大分大学に医学部「先進医療科学科（仮称）」を設置いただきますよう、以下のとおり要望いたします。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックにおいて、PCR 検査の重要性が再認識され、遺伝子検査を正しく理解し正確に操作を行える優秀な臨床検査技師の存在だけではなく、PCR 検査キットの開発、検査機器自動化のためのロボット開発を実践できる研究者が必要であるなど、高度な能力を持つ人材が決定的に不足していることが明白となっています。

進化する現代の医療を支える高度な検査技術を誇る臨床検査技師は必要不可欠であり、品質保証された質の高い検査結果の提供、第三者組織による精度管理評価、医療への広い視野と高度な知識をもった臨床検査技師が求められ、臨床検査体制を維持するためにも人材育成・確保は必要不可欠であると考えます。

また、令和3年10月施行の臨床検査技師等に関する法律の一部改正においては、業務範囲が追加され更なる活躍が求められています。

そのような中、貴学の新学科の構想は高い専門性をもった臨床検査技師として、ゲノム再生医療、多職種連携や先進領域を理解し、他領域の知識を習得、医療マネジメントについても教育するというものであり、これは今求められている専門職の養成に大いに寄与するものであり、臨床検査技師の指導者や研究者、卒後教育という観点においても大きな役割を果たすこととなると考えます。

以上のことから、貴学が構想している「先進医療科学科（仮称）」は大いに期待できるものであり、同学科を設置していただきますよう強く要望いたします。

令和4年2月28日

公益社団法人 大分県臨床検査技師
会 長 佐 藤 元



要 望 書

国立大学法人大分大学

学 長 北 野 正 剛 殿

大分大学に医学部「先進医療科学科（仮称）」を設置いただきますよう、以下のとおり要望いたします。

現代の医療におきましては、高度先進医療機器・生命代行装置等の使用は不可避であり、これらの機器の操作に習熟した人材の配置は、医療の進歩とともに医療安全においても必要不可欠と考えられます。

その医療機器を熟知し、それらが安全に動くようにすることで医療を支えているのが臨床工学技士です。医学と工学の知識をかねそなえた臨床工学技士の存在は、医療の進歩にともない、ますます大きくなっています。昨今の高度な医療技術の進歩に伴い、医療機器の高度化・複雑化が一層進むなか、医療機器の専門医療職である臨床工学技士は医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当し、医療機器が何時でも安心して使用できるように保守・点検を行い、安全性確保と有効性維持に貢献しています。

令和3年7月には臨床工学技士法に関する政省令等が公布され、業務範囲が追加され更なる活躍が求められています。

そのような中、貴学が構想している「先進医療科学科（仮称）」では、高い専門性をもった臨床工学技士として多職種連携や先進領域を理解し、他領域の知識を習得、医療マネジメントについても教育するという構想ではありますが、これは、まさに今求められている専門職の養成に大いに寄与するものであると考えます。

また、大分大学で医療機器の専門医療職を養成するということは、臨床工学技士の指導者や研究者の育成という観点においても大きな役割を果たすこととなると考えます。

以上のことから、貴学が構想している同学科は大いに期待できるものであり、ぜひとも設置していただきますよう強く要望いたします。

令和4年2月25日

大分県臨床工学技士会

理事長 小 川



要 望 書

国立大学法人大分大学

学長 北 野 正 剛 殿

貴学は、地元に住ながらにして地域に密着した高等教育を享受でき、将来は国内外で活躍し地方創生にも寄与できる本県唯一の国立大学として、本県高校生及びその保護者から多くの信頼と支持を得て、設置されている各学部への進学希望者が多い状況が続いています。

また、近年、男女を問わず、社会に貢献できる医学・医療系への進学希望者が増えています。さらに、コロナ禍で献身的に活躍する医療人材の姿や、男性1位、女性4位と飛躍的に伸びた本県の健康寿命への関心から、高い専門性をもち、医療の最先端で多様性を踏まえて活躍する人材は、今後ますますニーズが増すとともに、高校生の進路としてもいっそう注目度が高まるものと考えています。

理工学部の改組など、きめ細かい対応を続けてこられた貴学が、今回、医学部に2つのコースを持つ新学科設置の構想を練っておられると伺いました。単に臨床検査技師や臨床工学技士の資格取得に留まるのではなく、自然科学と社会科学を融合させ、イノベーション創出に発展させることができる人材を育成することは、本年4月から始まる高校の新学習指導要領の柱である主体性の育成やSTEAM教育のさらなる発展形で、まさに時宜を得たものと考えており、大いに期待するものです。

以上のことから、医学部新学科の意義や必要性を痛感し、本県高校生にとって大きな魅力であることをお伝えし、ぜひとも設置していただけますよう要望いたします。

令和4年3月1日

大分県立学校長協会

会長 榎 崎



要 望 書

国立大学法人大分大学

学長 北野 正剛 殿

現在、県内においても少子高齢化が急速に進行しており、医療、介護を含め様々な方面での人材不足が問題となっています。また、AI や IoT による技術の進展によって社会が大きく変化する中で、質の高いサービスを提供するために多職種協働を必要とする事象等も生じており、これからの社会には文系・理系の枠にとらわれず、多様な知識を活用できる資質・能力を持った人材が必要とされています。

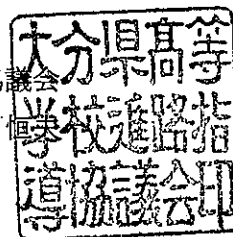
高等学校では令和4年度より学習指導要領の改訂が行われ、教科横断的な学習を推進し、主体的・対話的で深い学びに向けた授業が展開されます。未来を担う高校生の中には男女を問わず、生命現象に興味を持つ生徒や理学、工学に強い関心を持つ生徒も多く、社会全体の健康増進を念頭に看護、保健に関心を抱く生徒も少なくありません。生徒たちは新しい教育課程において、文系・理系にとらわれず、学んだ知識を相互に関連付けてより深く理解することや、情報を精査して思いや考えを創造につなげることを重視する学習に取り組むこととなります。

貴学における医学部先進医療科学科設置の構想には、医学・医療の基盤を支え、自然科学と社会科学を融合させた人材の輩出が大いに期待できます。このことは高大連携においてキャリア教育を推進するものであり、本県高校生においてとても有意義で時宜を得ています。貴学の新学科開設により、医療・医学に対する高校生の進路選択の幅が広がることを強く期待いたします。

令和4年3月7日

大分県高等学校進路指導協議会

会長 今西



要 望 書

国立大学法人大分大学

学 長 北 野 正 剛 殿

これまでの学習指導要領の実施等により高等学校での選択の幅は拡がり、この結果、特定の分野について高い能力と強い意欲を持ち、また、多くの生徒が大学等の高等教育機関での教育・研究を受けることを希望し、進学率も増加してきています。さらに2022年度の新学習指導要領実施に伴い「探求」「情報」等の新たな学習も加わり、創造性や独創性をもった多くの生徒たちを輩出し、卒業後は幅広い分野での活躍が期待されます。

しかしながら、大分県内の高校生の進学状況をみると、4年制大学への進学率は全国に比べ低く、そのうち理工系学部への進学率はさらに低くなっています。

一方で、大分県内では先端医療分野の企業が増加しており、その分野で活躍する人材の需要が増えています。また、新型コロナウイルス感染症対応を見ても、臨床工学技士や臨床検査技師等メディカルスタッフについても充足している状況とはいえません。本県高校生がこのような分野に進み、県内で活躍することで、地域を担い、地域を支える人材になるものと期待されます。

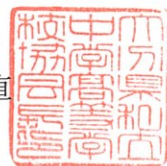
こうした中、このたび貴学の「医学部先進医療科学科」設置の構想はまさしく地域を担い、地域を支える人材育成を目指すものであり、本県の高校生にとっても非常に有意義で、時宜を得たものです。

新学科の設置により、本県の高校生の進路選択の幅が増えることを大いに期待いたします。

令和4年3月10日

大分県私立中学高等学校協会

会 長 小 山 康 直



同分野の全国的な就職状況

令和2年度	進学者	就職者等				その他*1	計
		自営業主等	常用労働者		臨時労働者		
			無期雇用労働者	有期雇用労働者 (雇用契約期間が 一か月以上の者)			
人文科学	3,380 4.1%	562 0.7%	65,260 78.9%	3,633 4.4%	676 0.8%	9,223 11.1%	82,734 100.0%
社会科学	4,193 2.2%	1,986 1.1%	158,509 84.5%	3,867 2.1%	800 0.4%	18,302 9.8%	187,657 100.0%
理学	7,035 40.3%	45 0.3%	8,651 49.6%	487 2.8%	65 0.4%	1,172 6.7%	17,455 100.0%
工学	30,475 35.6%	244 0.3%	50,484 59.0%	697 0.8%	138 0.2%	3,593 4.2%	85,631 100.0%
農学	4,060 22.7%	264 1.5%	12,057 67.5%	284 1.6%	67 0.4%	1,125 6.3%	17,857 100.0%
保健	3,293 5.2%	307 0.5%	44,364 69.5%	1,078 1.7%	58 0.1%	14,769 23.1%	63,869 100.0%
保健のうち「その他」*2	1,231 5.7%	68 0.3%	17,925 83.5%	642 3.0%	35 0.2%	1,564 7.3%	21,465 100.0%
商船	49 42.6%	— —	62 53.9%	— —	— —	4 3.5%	115 100.0%
家政	421 2.5%	72 0.4%	14,714 87.1%	665 3.9%	79 0.5%	941 5.6%	16,892 100.0%
教育	2,140 4.8%	149 0.3%	33,317 74.7%	6,015 13.5%	328 0.7%	2,664 6.0%	44,613 100.0%
芸術	1,353 8.6%	739 4.7%	8,434 53.9%	1,249 8.0%	363 2.3%	3,520 22.5%	15,658 100.0%
その他	3,511 8.5%	369 0.9%	31,806 76.7%	1,447 3.5%	275 0.7%	4,058 9.8%	41,466 100.0%
全分野計	59,910 10.4%	4,737 0.8%	427,658 74.5%	19,422 3.4%	2,849 0.5%	59,371 10.3%	573,947 100.0%

「就職者等 自営業主等」の割合が高い分野

全分野計	芸術	農学	社会科学	その他
0.8%	4.7%	1.5%	1.1%	0.9%

「就職者等 常用労働者」の割合が高い分野

全分野計	家政	教育	社会科学	保健のうち「その他」
77.9%	91.0%	88.2%	86.6%	86.5%

「就職者等 臨時労働者」の割合が低い分野

全分野計	保健	工学	保健のうち「その他」	社会科学	理学	農学
0.5%	0.1%	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	0.4%

「その他」の割合が高い分野

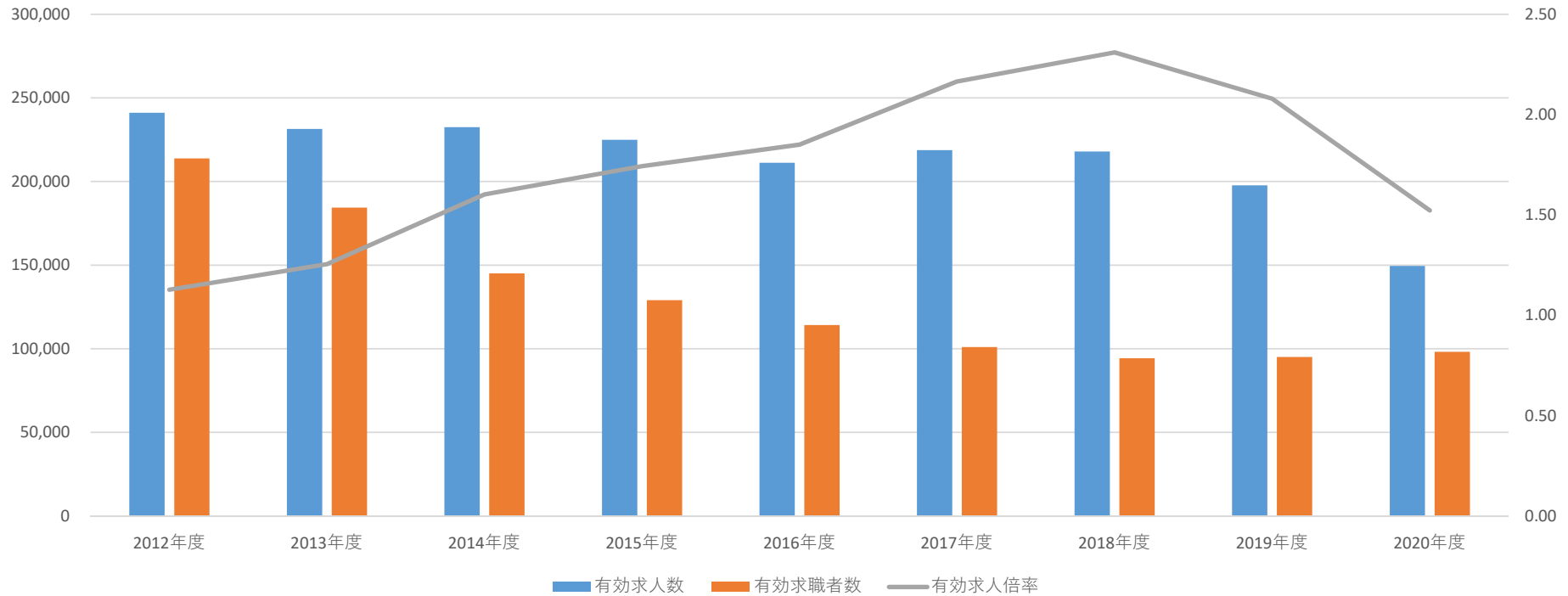
全分野計	保健	芸術	人文科学	社会科学	その他
10.3%	23.1%	22.5%	11.1%	9.8%	9.8%

出典：学校基本調査 高等教育機関 大学・大学院「関係学科別 状況別 卒業者数」令和2年度

*1「その他」には、臨床研修医（予定者を含む）、専修学校・外国の学校等入学者、左記以外の者、不詳・死亡の者を含む。

*2「保健」は、「医学」「歯学」「薬学」「看護学」「その他」からなる。

2012年度～2020年度 開発技術者の有効求人数、有効求職者数と有効求人倍率



	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
有効求人数	241,136	231,493	232,537	225,027	211,286	218,792	217,974	197,765	149,569
有効求職者数	213,829	184,472	145,084	129,087	114,194	101,049	94,355	95,104	98,209
有効求人倍率	1.13	1.25	1.60	1.74	1.85	2.17	2.31	2.08	1.52

データ：厚労省「職業安定業務統計」の有効求人数と有効求職者数データにより有効求人倍率を算出

第13表 進路別卒業生数（専修学校〔専門課程〕）

(単位：人)

学 科	卒業生 総 数	就 職 者				県 外 就 職 者 の 内 訳															進 学 者		一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者		そ の 他	
		就 職 者 総 数	う ち 県 内 就 職 者	県 内 就 職 率 (%)	う ち 県 外 就 職 者	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	宮 崎	鹿 児 島	沖 縄	九 州 ・ 沖 縄	四 国	中 国	近 畿	中 部	関 東	北 海 道 ・ 東 北	そ の 他	進 学 者 総 数	う ち 県 内 進 学 者	一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	う ち 県 内 居 住 者	そ の 他 総 数	う ち 県 内 居 住 者
平成31年3月	1,406	1,277	887	69.5	390	129	11	12	12	24	13	20	221	4	14	46	7	92	2	4	37	26	12	12	80	59
令和2年3月	1,383	1,265	858	67.8	407	109	10	22	18	18	12	8	197	11	12	44	13	125	-	5	29	19	10	9	79	46
工業	160	158	86	54.4	72	17	-	-	-	-	-	-	17	-	1	2	1	51	-	-	-	-	-	-	2	2
農業	56	53	47	88.7	6	-	1	-	1	2	-	-	4	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	2	1
医療	732	668	475	71.1	193	60	5	13	10	12	7	6	113	8	8	26	4	34	-	-	12	6	6	5	46	28
衛生	100	93	62	66.7	31	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	8	2	15	-	-	-	-	1	1	6	6
教育・社会福祉	57	51	42	82.4	9	1	-	-	-	2	3	-	6	-	-	-	-	3	-	-	4	2	-	-	2	2
商業実務	112	101	81	80.2	20	7	-	-	-	1	1	-	9	-	-	-	1	8	-	2	-	-	-	-	11	3
服飾・家政	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
文化・教養	162	141	65	46.1	76	18	4	9	7	1	1	2	42	2	3	8	5	13	-	3	12	10	3	3	6	4
(再掲) 上記のうち 県内高校出身者																										
大分県 計	1,173	1,093	808	73.9	285	80	4	15	10	4	3	1	117	5	6	34	8	112	-	3	22	17	9	9	49	42
工業	160	158	86	54.4	72	17	-	-	-	-	-	-	17	-	1	2	1	51	-	-	-	-	-	-	2	2
農業	54	51	46	90.2	5	-	1	-	1	1	-	-	3	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	2	1
医療	606	563	446	79.2	117	40	2	6	5	3	3	-	59	4	5	20	2	27	-	-	9	6	5	5	29	28
衛生	94	87	56	64.4	31	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	8	2	15	-	-	-	-	1	1	6	6
教育・社会福祉	48	43	41	95.3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	2	-	-	2	2
商業実務	93	91	78	85.7	13	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	2	2
服飾・家政	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
文化・教養	114	100	55	55.0	45	11	1	9	4	-	-	1	26	-	-	4	3	11	-	1	9	8	3	3	2	1



理工学部の就職率

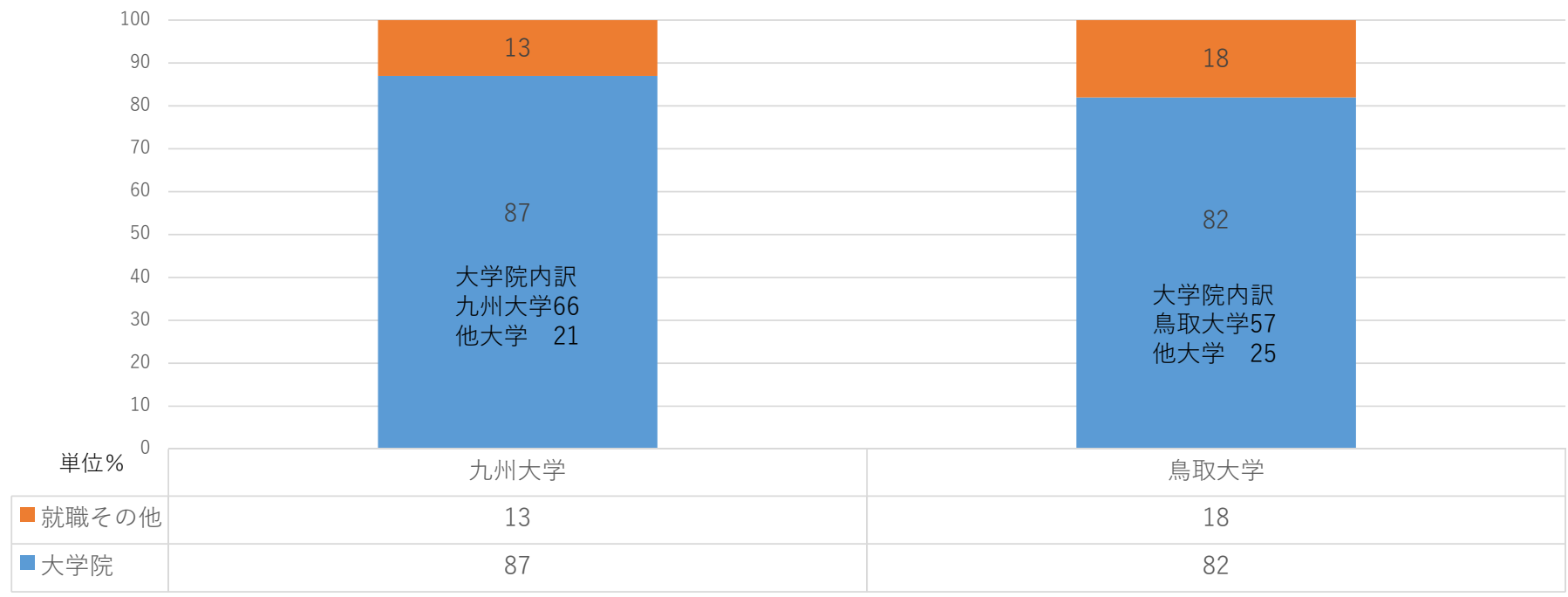
学部（令和元年度までは工学部）
平成28年度：98.4%
平成29年度：98.4%
平成30年度：99.0%
令和元年度：97.8%
令和2年度：94.0%

大学院博士前期課程（修士）
平成28年度：99.3%
平成29年度：99.3%
平成30年度：99.2%
令和元年度：100%
令和2年度：97.3%

理工学部出身者に対する求人は多く、一般的に買い手市場と言われている時期でも比較的高水準を維持しています。
大学で熱心に勉強や研究を続ければ、希望の職種や会社に入る確率も高くなります。
様々な分野で多くの先輩たちが活躍しています。

医学部生命科学科卒業生の進路等

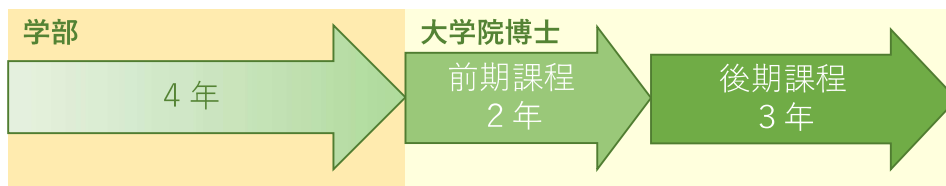
(平成28年度～令和2年度)



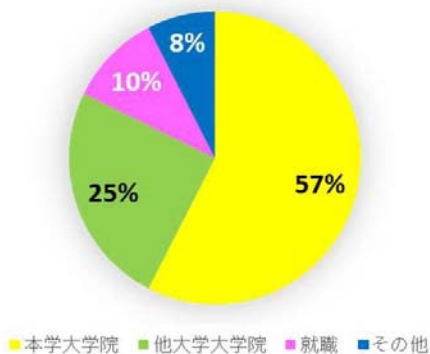
データ：2022.6.1大学ホームページ参考（人数公表分については％へ換算）

卒業生・修了生の進路

生命科学科の卒業生の8割以上は、本学あるいは他大学の大学院博士課程（修士課程）に進学します。また、卒業生・大学院修了生の多くは、大学・研究機関における研究職のほか、製薬・食品企業の研究開発職や公務員・病院・出版関連企業等に就いています。今後、社会のニーズに対応して再生医療・遺伝子医療や臨床研究等のコーディネーターなど生命科学の知識が必要とされる新たな職種への進路も広がります。就職活動は、専任のスタッフがサポートしています。

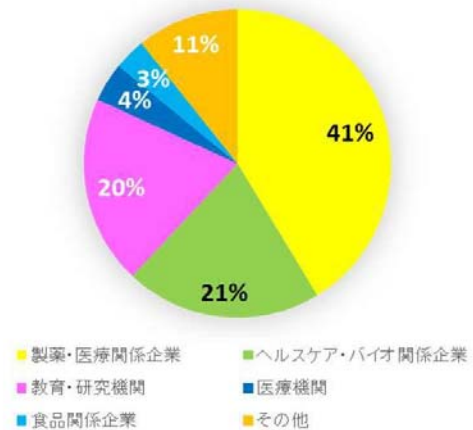


学部卒業生の進路・就職先



(平成28～令和2年度)

大学院修了生の就職先



(平成28～令和2年度)

進学先

鳥取大学大学院
 東北大学大学院
 信州大学大学院
 新潟大学大学院
 東京大学大学院
 東京医科歯科大学大学院
 筑波大学大学院
 千葉大学大学院
 名古屋大学大学院
 金沢大学大学院
 京都府立医科大学大学院
 大阪大学大学院
 神戸大学大学院
 奈良先端科学技術大学院大学
 広島大学大学院
 岡山大学大学院
 九州大学大学院

就職先

イーピーエス
 新日本科学PPD
 日本メドトロニック
 日本血液製剤機構
 EP総合
 カワニシ
 アイロムEC
 総合メディカル
 ミオ・ファティリティ・クリニック
 みなとみらい夢クリニック
 古賀文敏ウイメンズクリニック
 ライフサイエンス出版
 地方公務員

就職先

アステラス製薬
 大塚製薬
 第一三共RDノバール
 協和キリン
 小林製薬
 大峰堂薬品工業
 バイエル薬品
 沢井製薬
 久光製薬
 東和薬品
 塩野義製薬
 持田製薬
 テルモ
 ニプロファーマ
 シスメックス
 新日本科学PPD
 シミック
 シミックファーマサイエンス
 メディサイエンスプランニング
 富士フィルム和光純薬
 川澄化学工業
 石原産業

資生堂
 シャンソン化粧品
 ヘルスビューティー
 タカラバイオ
 タカラベルモント
 万田発酵
 フジッコ
 食品薬品安全センター
 科学技術振興機構
 島根県警(科学捜査研究所)
 東京大学医科学研究所
 三重大学大学院医学系研究科
 Trans Chromosomics
 エボルブ・バイオセラピューティクス
 鳥取大学染色体工学研究センター
 国立精神・神経医療研究センター
 福岡生殖医学研究所
 鳥取大学医学部附属病院
 鳥取県立厚生病院
 姫路中央病院
 昭和電工マテリアルズ

筑波大学医療科学類の卒業生数、臨床検査技師国家試験状況と進路状況

年度	定員		卒業生数			臨床検査技師国家試験状況				進路状況			
			コース		学科					就職			進学
	定員	編入学 定員(外数)	医療科学	国際医療科学	計	出願者	受験者	合格者	合格率	企業	公務員	その他	進学
平成30年度	37	3	31	11	42	39	38	33	86.8	15	2	2	23
令和元年度	37	3	28	13	41	35	34	26	76.5	17	1	2	21
令和2年度	37	3	27	11	38	37	33	32	97	15	1	1	21

医療機関含む

卒業生数・進路状況：筑波大学ホームページ 自己点検・評価

臨床検査技師国家試験状況：厚生労働省 資料

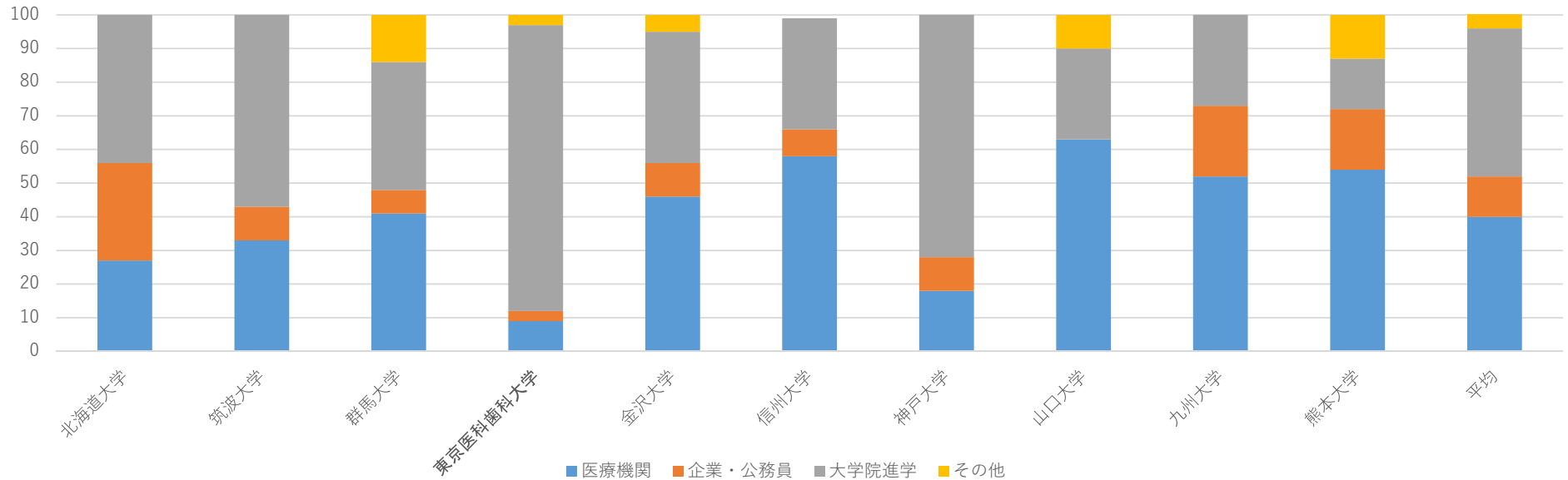
医療科学主専攻の学生は、卒業時に学士（医療科学）の学位と臨床検査技師国家試験受験資格が得られ、合格すれば臨床検査技師としての専門職に就く道が開かれています。

国際医療科学主専攻の学生は、卒業時に学士（国際医療科学）の称号が与えられます。また、3年次編入学生を除き、希望に応じ自由科目を選択することで、臨床検査技師国家試験受験資格を得ることもできます。

（筑波大学医学群ガイドブック2022より）

類似する学科専攻を有する他大学学生の卒業後の進路・就職状況

国立大学の検査技術科学専攻 卒業後進路先 (R2年度)



単位 %	北海道大学	筑波大学	群馬大学	東京医科歯科大学	金沢大学	信州大学	神戸大学	山口大学	九州大学	熊本大学	平均
医療機関	27	33	41	9	46	58	18	63	52	54	40
企業・公務員	29	10	7	3	10	8	10	0	21	18	12
大学院進学	44	57	38	85	39	33	72	27	27	15	44
その他	0	0	14	3	5	0	0	10	0	13	5

データ：2022.6.1大学ホームページ参考（人数公表分については%へ換算）

大分大学
「医学部 先端医療科学科」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【企業・事業所対象調査】

令和4年1月
株式会社 進研アド

－学生確保(資料)－46－

企業・事業所対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の大分大学「医学部 先端医療科学科」新設構想に関して、企業・事業所(以下、「企業等」という)のニーズを把握する。

2. 調査概要

		企業等対象調査
調査対象		企業等の採用担当者
調査エリア		茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、岡山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	340件
	回収数(回収率)	98件(28.8%)
調査時期		2021年11月1日(月)～2021年11月30日(火)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

企業等対象調査
<ul style="list-style-type: none">・人事採用への関与度・本社所在地・業態・従業員数・正規社員の平均採用人数・次年度の採用予定数・採用したい学問分野・大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度・大分大学「医学部 先端医療科学科」の社会的必要性・大分大学「医学部 先端医療科学科」卒業生に対する採用意向・大分大学「医学部 先端医療科学科」卒業生の毎年の採用想定人数

企業・事業所対象 調査結果まとめ



企業・事業所対象 調査結果まとめ

回答企業等(回答者)の属性

※本調査は、大分大学「医学部 先端医療科学科」に対する人材需要を確認するための調査として設計。大分大学「医学部 先端医療科学科」の卒業生就職先として想定される企業等の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、98件から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は28.6%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が43.9%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業等の本社所在地は、大分大学の所在地である「大分県」が59.2%を占め、最も多い。次いで「東京都」が16.3%、「福岡県」が12.2%である。
- 回答企業等の業態としては「医療機関」が77.6%で最も多い。次いで「医療機器開発企業」が7.1%、「その他の公的機関」が5.1%である。
- 回答企業等の従業員数(正規社員)は、「100名～500名未満」が55.1%で最も多い。次いで「1,000名～5,000名未満」が15.3%、「500名～1,000名未満」が11.2%である。

回答企業等の採用状況(過去3か年)／次年度の採用予定数／採用したい学問分野

- 回答企業等の平均的な正規社員の採用人数は、「10名～20名未満」が23.5%で最も多い。次いで「5名～10名未満」が20.4%、「30名～50名未満」が15.3%である。毎年、正規社員を採用している企業等がほとんどである。
- 回答企業等の次年度の採用予定数は、「本年度並み」が60.2%で最も多い。次いで「未定」が21.4%である。また、「増やす」は14.3%である。未定も一定数あるものの、回答企業等の多くで本年度と同等かそれ以上の採用が予定されている様子である。
- 回答企業等の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「医学部 先端医療科学科」の学びと関連する「看護・保健学」の割合が73.5%で最も高い。次いで、同様に関連のある「医学」が62.2%、「歯学・薬学」が41.8%と続く。

企業・事業所対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度(※)は、どちらの項目でも9割近くにのぼる。
- 2つの特色のうち魅力度がより高いのは、「A. 日々進歩する医学・医療に対応し、リサーチマインドを持ち科学的根拠に基づく問題解決能力がある医療技術者や研究者を目指す人材を養成します。」(89.8%)である。
「B. 先端科学技術を医療に応用し、健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行う人材を養成します。」は88.8%である。
- 各コースの特色に対する魅力度は、「C. 〈生命健康科学コース〉遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与する人材を養成します。臨床検査技師の国家試験受験資格が取得可能です。」が90.8%。「D. 〈臨床医工学コース〉生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボット等の研究開発に寄与する人材を養成します。臨床工学技士の国家試験受験資格が取得可能です。」が89.8%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業等の合計値

企業・事業所対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の社会的必要性

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の社会的必要性については、94.9% (98件中、**93件**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業等からこれからの社会にとって必要な学部学科コースであると評価されていることがうかがえる。

大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業等は、66.3% (98件中、**65件**)である。
- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた65件の企業等に、大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**87名**で、予定している入学定員数25名を3倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

< 属性別 >

◇本社所在地別

- 大分大学の所在地である「大分県」に本社がある企業等からの採用意向は、58.6% (58件中、**34件**)。採用想定人数の合計は**33人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇業態別

- 業態が「医療機関」である企業等からの採用意向は、63.2% (76件中、**48件**)。採用想定人数の合計は**45人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業・事業所対象 調査結果まとめ

◇従業員数別

- 従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業等ではいずれも採用想定人数の合計が予定している入学定員数を上回っている。

◇採用したい学問分野別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の学びと関連する「医学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は78.7% (61件中、**48件**)。採用想定人数の合計は**60人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は66.7% (72件中、**48件**)。採用想定人数の合計は**59人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。「医学」「看護・保健学」のいずれか一つ以上の学問分野を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は67.1% (76件中、**51件**)。採用想定人数の合計は**62人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

◇大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」および「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の特色に魅力を感じている企業等の採用意向は、いずれの特色でも6割を超えている。採用想定人数の合計もそれぞれ80人以上と、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇社会的必要性別【生命健康科学コース】

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業等からの採用意向は67.7% (93件中、**63件**)。採用想定人数の合計は**86人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

企業・事業所対象 調査結果まとめ

大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の社会的必要性

- ・大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の社会的必要性については、89.8% (98件中、**88件**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業等からこれからの社会にとって必要な学部学科コースであると評価されていることがうかがえる。

大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業等は、60.2% (98件中、**59件**)である。
- ・大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた59件の企業等に、大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**76名**で、予定している入学定員数15名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

< 属性別 >

◇本社所在地別

- ・大分大学の所在地である「大分県」に本社がある企業等からの採用意向は、44.8% (58件中、**26件**)。採用想定人数の合計は**26人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇業態別

- ・業態が「医療機関」である企業等からの採用意向は、55.3% (76件中、**42件**)。採用想定人数の合計は**40人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

企業・事業所対象 調査結果まとめ

◇従業員数別

- 従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業等ではいずれも採用想定人数の合計が予定している入学定員数を上回っている。

◇採用したい学問分野別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の学びと関連する「医学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は70.5% (61件中、**43件**)。採用想定人数の合計は**45人**で、予定している入学定員数を3倍上回っている。「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は56.9% (72件中、**41件**)。採用想定人数の合計は**43人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。「工学」「医学」「看護・保健学」のいずれか一つ以上の学問分野を学んだ学生を採用したいと回答した企業等からの採用意向は57.7% (78件中、**45件**)。採用想定人数の合計は**46人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度別

- 大分大学「医学部 先端医療科学科」および「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の特色に魅力を感じている企業等の採用意向は、いずれの特色でも6割を超えている。採用想定人数の合計もそれぞれ60人以上と、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

◇社会的必要性別【臨床医工学コース】

- 大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業等からの採用意向は65.9% (88件中、**58件**)。採用想定人数の合計は**75人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

企業・事業所対象 調査結果

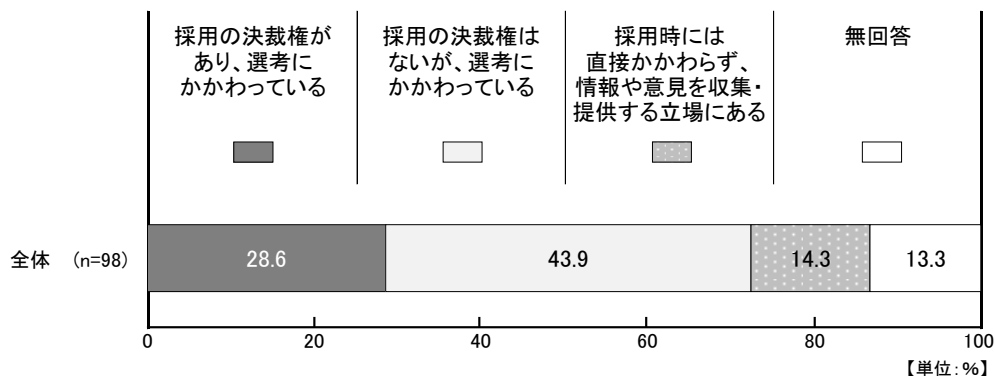


回答企業・事業所(回答者)の属性

(人事採用への関与度/本社所在地)

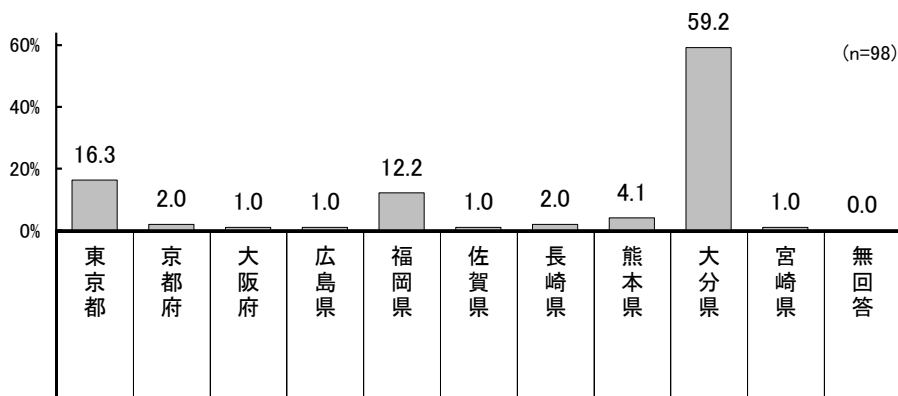
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社所在地

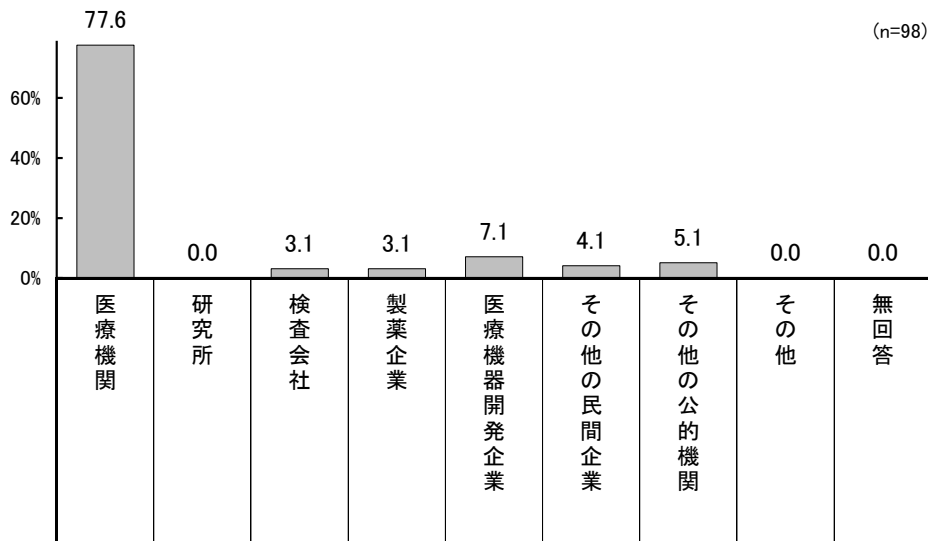
Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答企業・事業所(回答者)の属性(業態/従業員数)

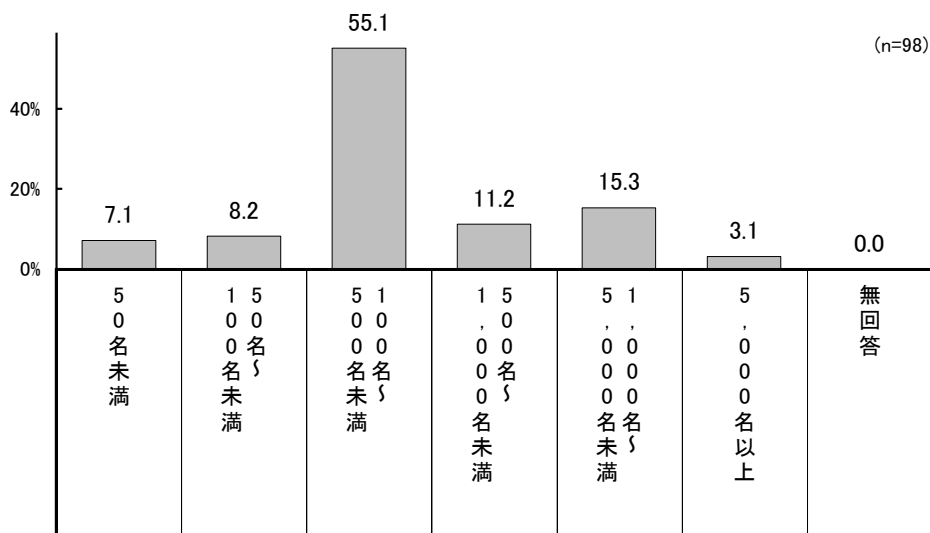
■業態

Q3. 貴社・貴団体の業態について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



■従業員数

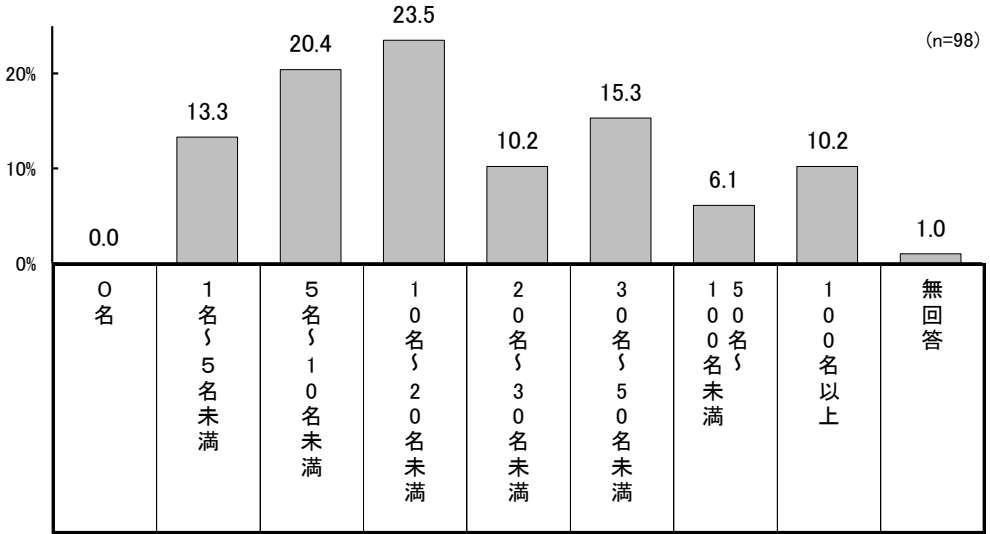
Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



正規社員の平均採用人数／次年度の採用予定数

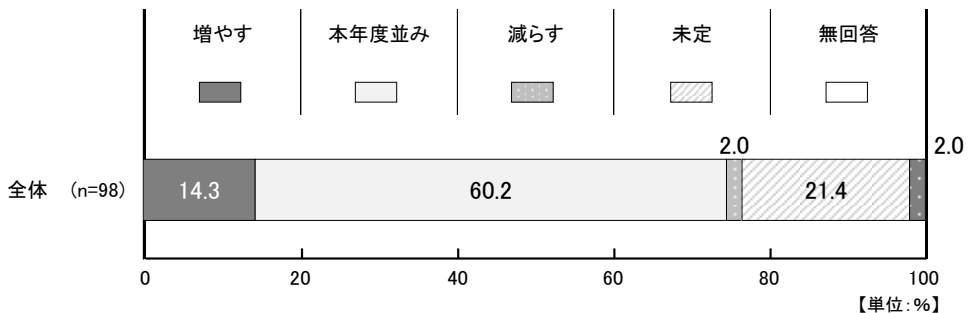
■ 正規社員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■ 次年度の採用予定数

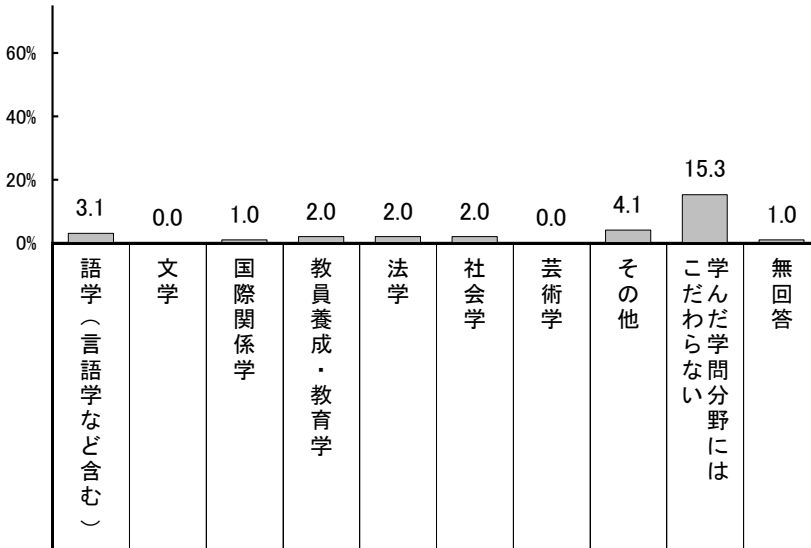
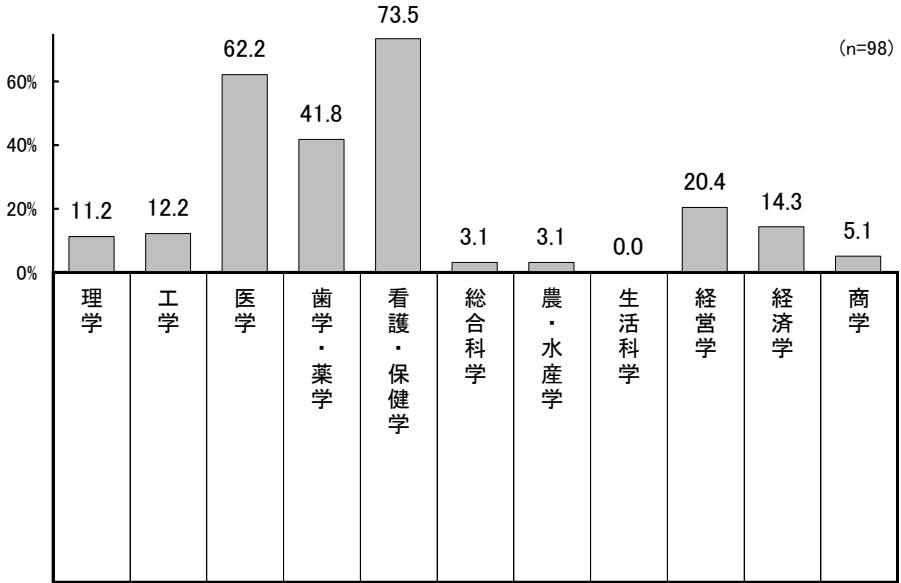
Q6. 貴社・貴団体の次年度の採用予定数は、本年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい学問分野

■採用したい学問分野

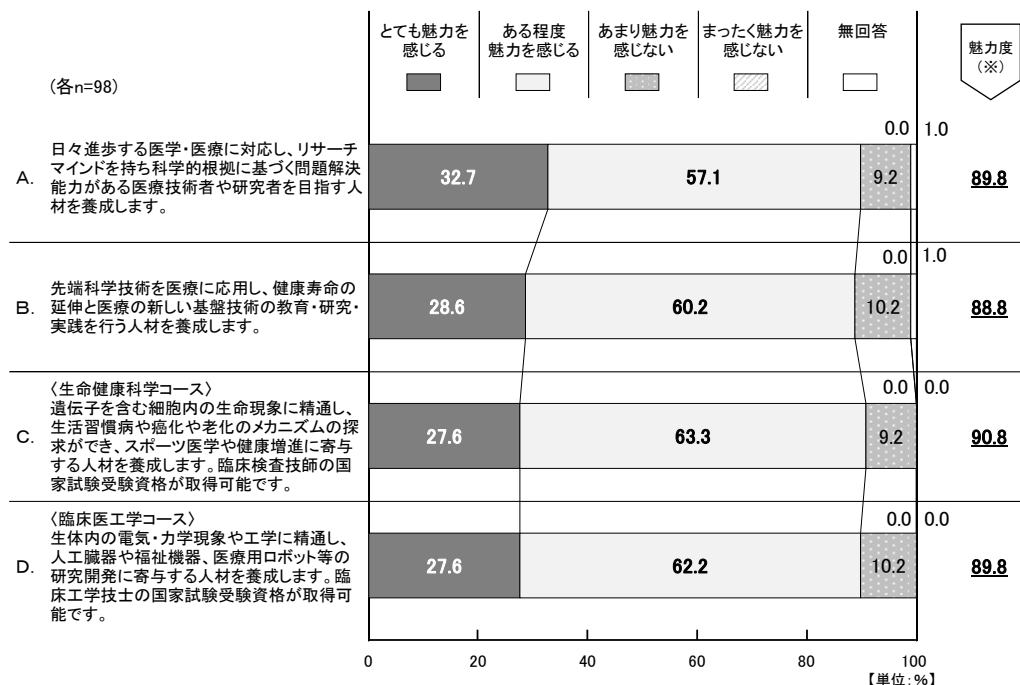
Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)



大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

■大分大学「医学部 先端医療科学科」の特色に対する魅力度

Q8. 大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



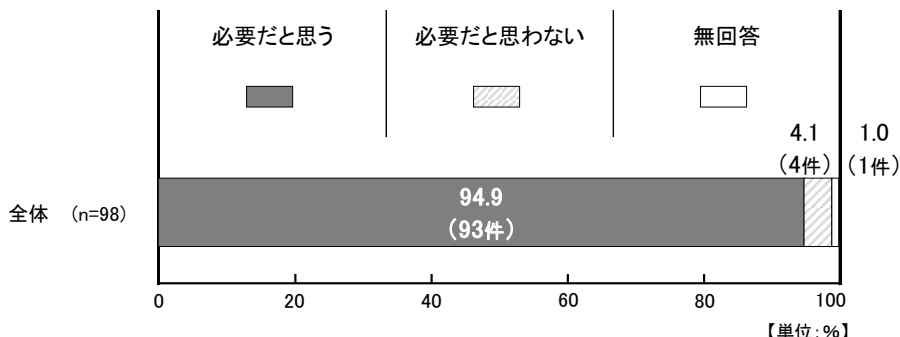
※魅力度=「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

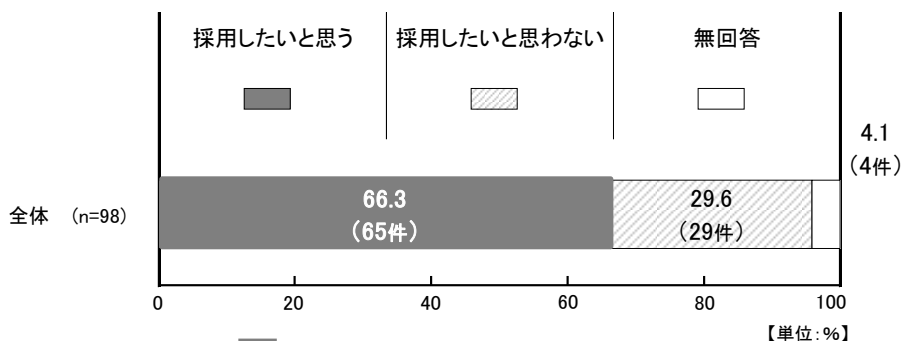
■大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた65件のみ抽出

■大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかのコースの卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答されたコースを卒業した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 〜 9名	10名以上	
		%	66.2%	7.7%	4.6%	0.0%	4.6%	1.5%
全体	65	件数	43	5	3	0	3	1
		名	43	10	9	0	15	10

⇒	お示された採用想定人数を ※よびたの採用想定人数を 毎年の採用想定人数を計
	55
	87

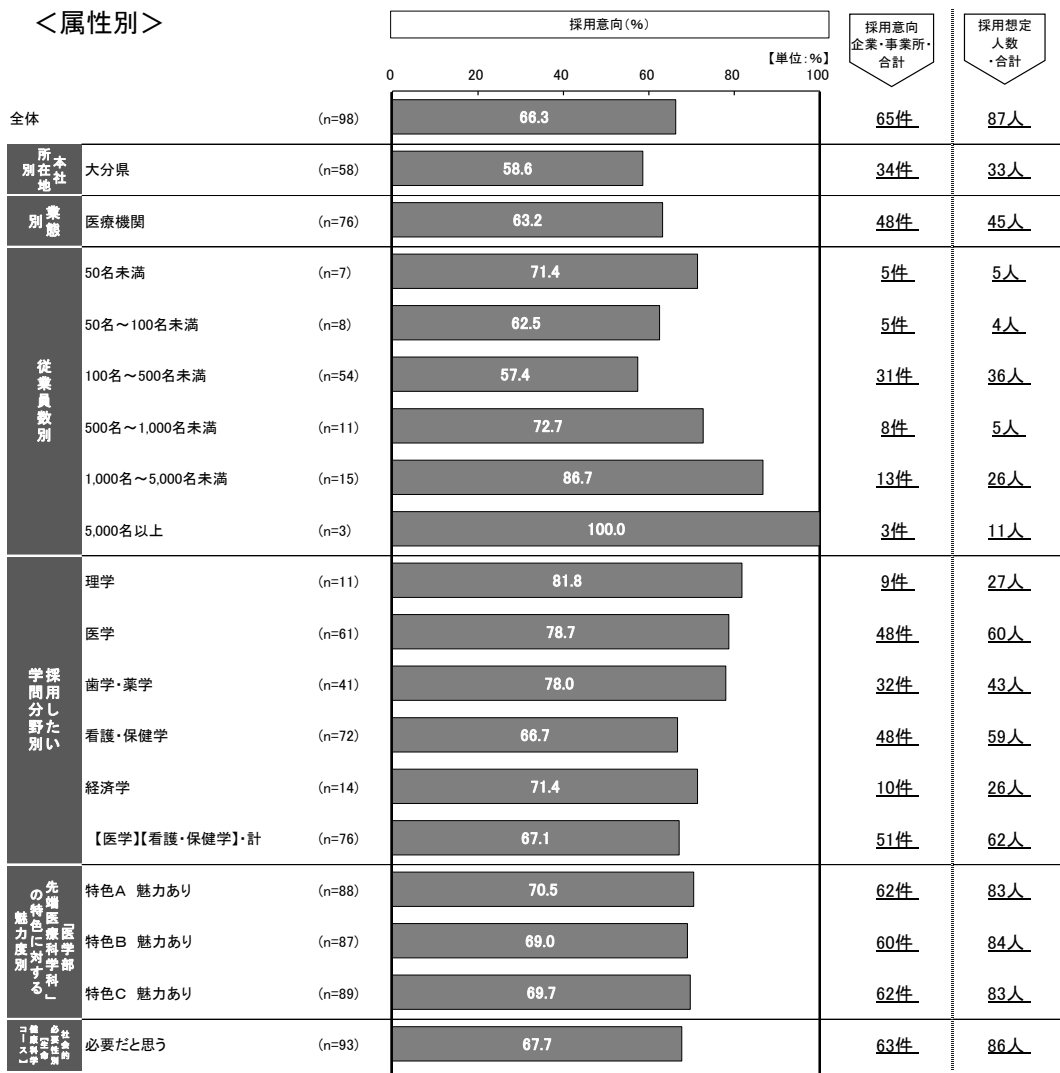
※ 毎年の採用想定人数計「15名〜9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

■大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

※大分大学「医学部 先端医療科学科 生命健康科学コース」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業等を【採用意向企業等】と定義し、さらに【採用意向企業等】のうち、Q11で回答した企業等が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

<属性別>

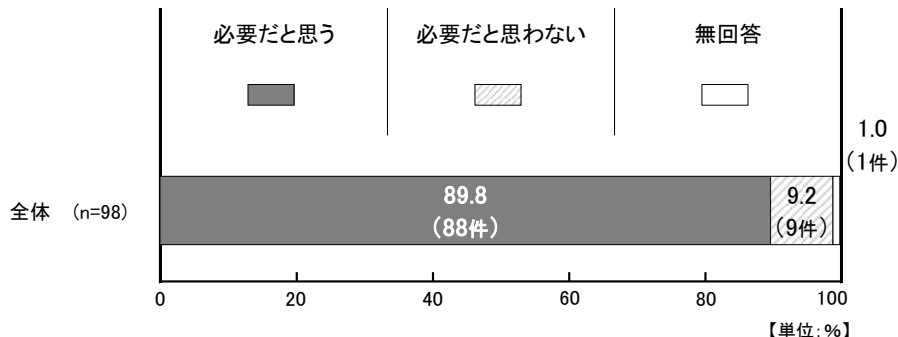


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

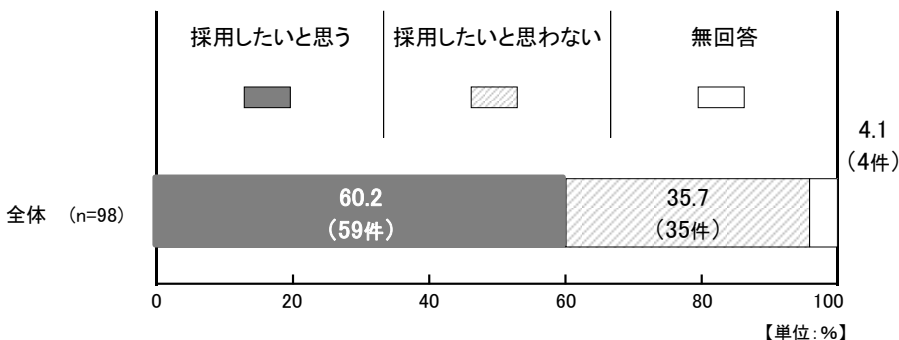
■大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた59件のみ抽出

■大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかのコースの卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答されたコースを卒業した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 〜 9名	10名 以上	⇒	お示し (※よ)び びたの 採用 件数・ 想定 人数・ 計
		全体	59	% 61.0%	10.2%	10.2%	0.0%		
		件数 36	6	6	0	2	0	76	
		名 36	12	18	0	10	0		

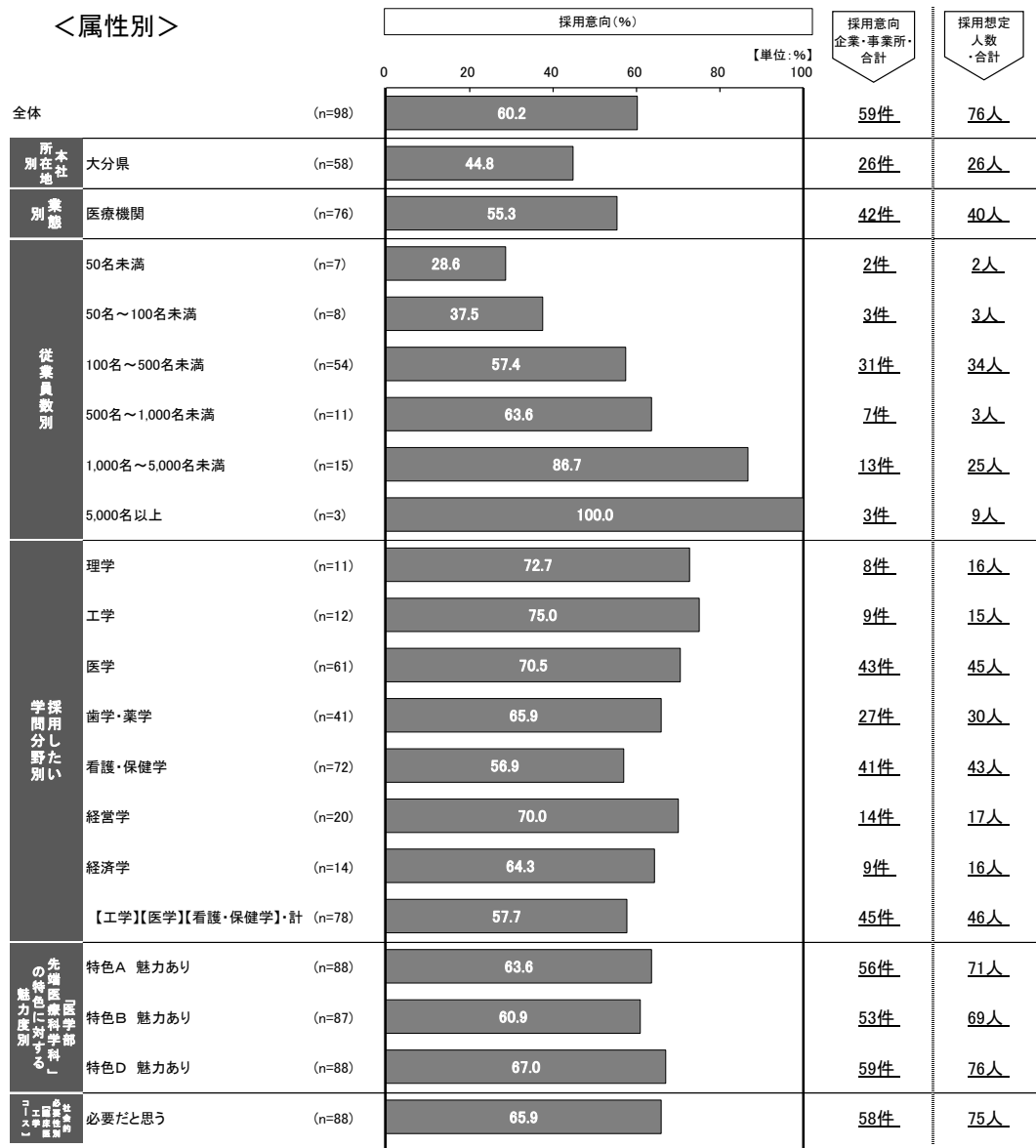
※ 毎年の採用想定人数(資料) = 62 (3名〜9名) = 9名、10名以上 = 10名 を代入し合計値を算出

大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」 卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」卒業生に対する 採用意向／採用想定人数 ＜属性別＞

※大分大学「医学部 先端医療科学科 臨床医工学コース」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業等を【採用意向企業等】と定義し、さらに【採用意向企業等】のうち、Q11で回答した企業等が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

＜属性別＞



※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

卷末資料 調查票



大分大学 医学部「先端医療科学科」 (仮称、設置構想中)に関するアンケート

大分大学では2023年(令和5年)4月より、医学部に「先端医療科学科」(仮称)を新設することを構想しています。このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。

つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや同封した資料に記載されている「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
3. 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体の業態について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|-------------|-------------|
| 1. 医療機関 | 4. 製薬企業 | 7. その他の公的機関 |
| 2. 研究所 | 5. 医療機器開発企業 | 8. その他 |
| 3. 検査会社 | 6. その他の民間企業 | |

Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満 | 3. 100名～500名未満 | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上 |

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名 | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満 | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上 |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 | |

Q6. 貴社・貴団体の次年度の採用予定数は、本年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. 増やす | 3. 減らす |
| 2. 本年度並み | 4. 未定 |

Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-----------|-----------------|---------------------|
| 1. 理学 | 8. 生活科学 | 15. 教員養成・教育学 |
| 2. 工学 | 9. 経営学 | 16. 法学 |
| 3. 医学 | 10. 経済学 | 17. 社会学 |
| 4. 歯学・薬学 | 11. 商学 | 18. 芸術学 |
| 5. 看護・保健学 | 12. 語学(言語学など含む) | 19. その他 |
| 6. 総合科学 | 13. 文学 | 20. 学んだ学問分野にはこだわらない |
| 7. 農・水産学 | 14. 国際関係学 | |

裏面へ続く→

調査票

大分大学医学部では、2023年(令和5年)4月に、
新しく「先端医療科学科」(仮称)を設置することを構想しています。
※ここからは、アンケートに同封している資料をご覧くださいの上でお答えください ※

Q8. 大分大学医学部「先端医療科学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。

貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力に感じますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
例. ○○である。		→ 1	○ 2	3	4
学科の特色	A. 日々進歩する医学・医療に対応し、リサーチマインドを持ち科学的根拠に基づく問題解決能力がある医療技術者や研究者を目指す人材を養成します。	→ 1	2	3	4
	B. 先端科学技術を医療に応用し、健康寿命の延伸と医療の新しい基盤技術の教育・研究・実践を行う人材を養成します。	→ 1	2	3	4
各コースの特色	C. (生命健康科学コース) 遺伝子を含む細胞内の生命現象に精通し、生活習慣病や癌化や老化のメカニズムの探求ができ、スポーツ医学や健康増進に寄与する人材を養成します。臨床検査技師の国家試験受験資格が取得可能です。	→ 1	2	3	4
	D. (臨床医工学コース) 生体内の電気・力学現象や工学に精通し、人工臓器や福祉機器、医療用ロボット等の研究開発に寄与する人材を養成します。臨床工学技士の国家試験受験資格が取得可能です。	→ 1	2	3	4

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)は、

これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.必要だと思う	2.必要だと思わない
先端医療科学科	生命健康科学コース	→ 1	2
	臨床医工学コース	→ 1	2

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、大分大学医学部「先端医療科学科」の各コース(すべて仮称、設置構想中)を卒業した

学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.採用したいと思う	2.採用したいと思わない
先端医療科学科	生命健康科学コース	→ 1	2
	臨床医工学コース	→ 1	2

Q11. Q10でいずれかのコースの卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答されたコースを卒業した学生について、採用を考える場合、

毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1名	2名	3名	4名	5名 ~9名	10名 以上
先端医療科学科	生命健康科学コース	→ 1	2	3	4	5	6
	臨床医工学コース	→ 1	2	3	4	5	6

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

大分大学医学部先進医療科学科の卒業生に対する採用意向

コース別		生命健康科学コース			臨床医工学コース			
上段：％ 下段：件数	標本数	と採用したい	と採用わしい	無回答	標本数	と採用したい	と採用わしい	無回答
全体		98 66.3 65	29.6 29	4.1 4	98 60.2 59	35.7 35	4.1 4	
本社 所在地別	東京都	16 81.3 13	12.5 2	6.3 1	16 75.0 12	18.8 3	6.3 1	
	近畿・中国	4 50.0 2	50.0 2	0.0 0	4 100.0 4	0.0 0	0.0 0	
	九州	78 64.1 50	32.1 25	3.8 3	78 55.1 43	41.0 32	3.8 3	
	福岡県	12 100.0 12	0.0 0	0.0 0	12 100.0 12	0.0 0	0.0 0	
	大分県	58 58.6 34	36.2 21	5.2 3	58 44.8 26	50.0 29	5.2 3	
業態別 (人数)	医療機関	76 63.2 48 (45)	32.9 25	3.9 3	76 55.3 42 (40)	40.8 31	3.9 3	
	検査会社	3 100.0 3 (17)	0.0 0	0.0 0	3 100.0 3 (8)	0.0 0	0.0 0	
	製薬企業	3 100.0 3 (6)	0.0 0	0.0 0	3 66.7 2 (5)	33.3 1	0.0 0	
	医療機器開発企業	7 57.1 4 (8)	42.9 3	0.0 0	7 71.4 5 (12)	28.6 2	0.0 0	
	その他の民間企業	4 75.0 3 (5)	25.0 1	0.0 0	4 100.0 4 (6)	0.0 0	0.0 0	
	その他の公的機関	5 80.0 4 (6)	0.0 0	20.0 1	5 60.0 3 (5)	20.0 1	20.0 1	
採用したいと思う 件数 (人数)	医療機関	48 (45)			42 (40)			
	医療機関以外	17 (42)			17 (36)			

進研アド調査（企業対象 郵送調査）クロス集計表より